	47 .	I
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
1%ディプリバン注-キット	0	(6)本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転、危険を伴
		う機械の操作等に従事しないよう、患者に注意すること。
MSコンチン錠10mg	_	(2)眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自
MSコンチン錠30mg	0	動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意す
MSコンチン錠60mg		ること。
  PL配合顆粒	0	(2)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
フィスト会1 25		転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
アーチスト錠1.25mg		めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患
アーチスト錠2.5mg	0	者(特に投与初期や増量時)には、自動車の運転等危険を伴う機
アーチスト錠10mg		械の作業をしないように注意させること。
アーチスト錠20mg		/ 2) われは、明の国際原字及び注音も、集中も、反射機能等の低下
アーテン錠(2mg)		(3)ねむけ、眼の調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下
アーテン散1%	0	が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等
		危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
アーリーダ錠60mg		(2) 痙攣発作があらわれることがあるので、本剤投与中の患者に 
-		は  本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同様
		に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。この
アイトロール錠10mg		ような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は投与中止するなど
アイトロール錠20mg	0	適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力、
		集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このよ
		うな場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事さ
		せないよう注意すること。
		(2)眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の
アイファガン点眼液0.1%		患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合
		は注意させること。
		8.2 眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中
アイベータ配合点眼液		の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場
		合は注意させること。
		  (7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
アイミクス配合錠LD		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
アイミクス配合錠HD		こ、同の11年、日勤年の建築寺心院で行う城城で採作する際には 注意させること。
	-	注息させること。   眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の患
  アイラミド配合懸濁性点眼液		者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合は
ノーフー「旧口恋海江流成成		注意させること。
		本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがある
アイリーア硝子体内注射液40mg/mL		ため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転に
アイリーア硝子体内注射用キット40mg/mL		は従事させないよう注意すること。
		本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがある
アイリーア8mg硝子体内注射液114.3mg/mL		ため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転に
アイリーア8mg硝子体内注射用キット114.3mg/mL		は従事させないよう注意すること。
  アカルボース錠50mg「サワイ」		は低争させないよう注意すること。  低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
アカルボース錠100mg「サワイ」		に従事している患者に投与するときには注意すること。
		(4)眠気、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こ
アキネトン錠1mg		ることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険
アキネトン細粒1%		を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
		を作う機械の操作には促争させないよう注息すること。  (4)眠気、調節障害及び注意力・集中力・反射機能等の低下が起こ
  アキネトン注射液5mg		ることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険
リーナイングスを A MAN A		
<u>アクトス錠15</u>		を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。 低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
アクトス錠30	1	に従事している患者に投与するときには注意すること。

(8) 意識障害等があらわれることがあるので、自動車の連転等、た 検々作う機械の増作に使事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること、なお、 智機能障害患者では、特に直端医等があらわれることがあるので、自動車の連転等、た 検 をドラ機械の操作に使事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること。 (1 門法・用量に関連する使用上の注意) の頂きがあられることがあるので、自動車の運転等、 (8) 産作・労機板の操作に使事する際には注意するよう患者に十分に 別明すること。 (4 門法・用量に関連する使用上の注意) の頂きが あられたのことがあるので、自動車の運転等 (7 ) 説明すること。 なお、 智機能障害患者では、特に意識障害があられることがあるので、自動車の運転等、 (5 ) 意識障害等があられることがあるので、自動車の運転等が あられたのことがあるので、自動車の運転等が あられたのことがあるので、自動車の運転等が あられたりには、対して、 (5 ) 意識障害等があられたることがあるので、自動車の運転等が あられたりには、 (6 ) 意識障害等があられたることが表もので、自動車の運転等が あられたりには、 (6 ) 意識障害等があられたることがあるので、自動車の運転等が あられたりには、 (6 ) 意識障害等があられたることがあるので、 (6 ) 意味を作り機板の操作に使事する際には注意するよう運動性に (7 ) 説明すること なお、 智能健康告者では、特に意識障害等があられたいことがあるので、 (6 ) 意味を作り機板の操作に使事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること なお、 智能機能害者では、特に意識障害等があられたい。 (6 ) 原語・内臓・ 説明することがあるので、 自動車の運転等があられたることがあるので、 (4 ) 意味の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること。 (5 ) 所庭・ 田 新の運転等 (7 ) 実がしか単作に従事する際には注意するよう患者に対して、 注意させること。 (5 ) 原在仲間に区づくのよい、 ふらつきがあられたることがあるので、 定所作業、自動車の運転等を検察を作う機械を操作する際には注意させること。 (4 ) 非対のない 実発的運送又は連携を作り込むことがあるので、 高所作業、自動車の運転等 (6 ) 表を中にまること (6 ) 解析学系の定状は用量体を介的に現しやすい、 また、 本科投与中の患者には自動車の運転・ 危険を作り機械の操作には発きさせないよう注意すること (7 ) 服気を維まさせないよう注意すること (7 ) 服気を維まさたいよう注意すること (7 ) 服気を推すことがあるので、 高所作業、 自動車の運転等、 6 ) 表を中には違させること。 (7 ) 服気を推すことがあるので、 海内・ 年業、 6 ) 表を作り機械の操作には対すさせないよう注意すること (7 ) 表を作りには対する際には注意させること。 (7 ) 原気を推すことがあるので、 本科技の中には対する際には注意させること。 (7 ) 原気を推すことがあるので、 本科技の中には対する際には注意させること。 (7 ) 原気を推すことがあるので、 本科技の保険には対する際には注意させること。 (7 ) 原気を推すことがあるので、 本科技の保険には対する際には注意すること (7 ) 表には同じないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまな	(ヨ阮採用楽を中心に作成)		2025年8月7日史新
	医薬品名	禁止	
アシクロビル経200mg [VTRS]			(8)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
	フシクロビル錠200mg「V/TPS」		険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
	_		説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があ
	アングロビル転400mg(VIRS)		らわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意
			  すること。「「用法・用量に関連する使用上の注意 の項参照
明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があら われですいので、患者の状態によっては従事させないよう注意す (5)直頭障害等があらわれるごろので、自動・ アシクロビル点端静注用250mg [PP]			
明すること、なお、腎機原等患者では、特に意識性等例があられたっては後事させないよう注意			  を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
カンパップ、別者の状態によっては従事させないよう注意する。	アシクロビル点滴静注液250mg「トーワ」		明すること なお   腎機能障害患者では 特に音識障害等があら
(5)意識障害があるられるごとかるるので、自動車の連転等・た 検を作う機械の操作に従事する際には注意するよう思考に十分に			
		<del>                                     </del>	
からかれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意 すること、なお、腎機能降害患者では、特に震議障害等があられれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意 すること (Thus: 中層に関連する使用上の注意)の項参解)。 (8)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 数明すること。 なお、腎機能障害善者では、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 数明すること。 (Thus: 中層に関連する使用上の注意)の項参解) (4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 数明すること。 (Thus: 中層に関連する使用上の注意)の項参解) (4)意識障害があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作に必事する際には注意するよう患者に十分に 数明すること。 (下側に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には 注意させること。 (S)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には 注意させること。 (2)日中の順限、前兆のない突発的腫脈又は腫眼条作があらわれることがあるので、高所作業・危険を伴う機械を操作する際には 違すること (4)本剤の投与中に、手指観戦、めまい、ふらつき等の精神神経系 (4)本剤の投与中に、手指観戦、めまい、ふらつき等の精神神経系 (4)本剤の投与中に、手指観戦、めまい、ふらつき等の精神神経系 (4)本剤の投与中に、手指観戦、めまい、ふらつき等の精神神経系 (4)本剤の投与中に、手指観戦、のまい、ふらつき等の精神神経系 (4)本剤の投与中に、まずを傾向がある場合には、直もに減悪足は対象すること (4)本剤の投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意 すること (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること (5)本剤の点眼後、一時的に目がかずむことがあるので、高所作業、自動車の運転等 危険を伴う機械を操作する際には注意させること (5)本剤の点眼後、一時的に目がかずむことがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること (3)原圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械処容権作は従事させないよう注意せる こと (3)原圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと (3)原圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意では、2019を発作する際には注意させること (3)降圧作用に基づくのまいまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがならればないまがないまがないまがないまがないまがないまがないまがないまがないまがないまが			
らわれやすいので、思春の状態によっては従事させないよう注意 すること (く用た、用壁に関連する使用上の注意)の資金等別。 (8)意識層等ああらわれることがあるので、 自動車の速転等、 危	マンカロビル上海軽さ田OFO「DD」		
すること(く用法・用量に関連する使用上の注意)の項参照)。 (8) [温期障害があらわれることがあるので、自動庫の連転等、危険を件予機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等 (6) 「用法・用量に関連する作用上の注意」の項参照) (4) 意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を件予機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること。 (5) 所作業・自動車の運転等 (6) 「保証・申目に関連する作用上の注意」の項参照) (4) 意識障害等があらわれることがあるので、高所作業・自動車の運転等 (6) 「保証・申目に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業・自動車の運転等危険を作う機械を操作する際には注意するよう患者に対して、高所作業・自動車の運転等危険を作う機械を操作する際には注意させること。 (5) 「保証・申目に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業・自動車の運転等危険を作う機械を操作する際には注意させること。 (2) 日中の傾底・前兆のない突発的順風又は睡眠発作があらわれることがあるので、高所作業・危険を作う機械を操作する際には注意させること。 (4) 本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつきずの精神神経系がより、生態として、事ずること。 (4) 本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系がより、生態を作う作業には従事させないように注意すること。 (4) 本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系がより、中に従事させないように注意すること。 (5) 本別は受験を作う機械の操作に従事させないように対意でするようには、自動車の運転等の機能を作りに従事させないように十分注意すること。 (5) 本別の意味・時間に目がつすむことがあるので、高所作業・自動車の運転等の後険を作う機械の操作には従事させないようことがあるので、高所作業・自動車の運転等を後を作り機械を操作する際には注意させること。 (5) 本剤の意味を、危険を伴り機械を操作する際には注意させること。 (5) 本剤の意味を、一時間に目がつすむことがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (5) 本剤の意味を、原数を伴りき機械を操作する際には注意させること。 (5) 本剤の意味を、原数を伴りき機械を操作する際には注意させること・ (6) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (6) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の適味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意させること・ (7) 本剤の意味を、原数を作りる際には注意する。 (7) 本剤の意味を、原数を作りるのでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	アングロビル点渦静注用250mg TPP」		
(8) 震勝障害があらわれることがあるので、自動車の運転等、た 検を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること。 (「用法・用量に関連する使用上の注意」の項参解) (4) 意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、 (5) 産化・原体・保護・事務・のかれることがあるので、自動車の運転等、 (5) 産化・原体・保護・のので、表者の状態によっては従事させないよう注意 すること。 (「用法・用量に関連する使用上の注意」の項参解) (4) 意識障害等があらわれることがあるの で、高所作業、自動車の運転等 (6) 検を伴う機械を操作に従事する際には注意するよう患者に十分に 説明すること。 (5) 降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には 注意させること。 (5) 降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には 注意させること。 (2) 日中の傾眠、前兆のない突発的聴眠又は睡眠発作があらわれる ことがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作 (4) 本剤の投与中に、手指振戦、 めまい、ふらつき等の精神神経系 定状が発現し、増悪する傾向がある場合には 点に減量とは 校 アスペノンカブセル10 アスペノンカブセル20 (4) 本剤の投与中に、手指振戦、 めまい、ふらつき等の精神神経系 症状が発現し、増悪する値向がある場合には、直に減量とは 校 アスペノンカブセル20 (5) 体に 後に なまっこと (4) 本剤の投与中に、手指振戦、 かまい、ふらつき等の精神神経系 症状が発現し、増悪する (4) 本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (7) 昨日、日本の機械を操作には (4) 本剤を持つの患者には 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (5) 本剤の点限後、一時的に目がすむことがあるので、高所作業、自動車の運転には注意させること。 (5) 本剤の点限後、一時的に目がすむことがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと。 (7) 年月に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと・ (7) 年月に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと・ (7) 東列タートと成20 の			らわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意
険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に   説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に震調障害がある   おかですいので、患者の状態によっては従事させないよう注意   すること。(「用法・用程に関連する降には注意するよう患者に十分に   説明すること。(「用法・用程に関連する降には注意するよう患者に十分に   説明すること。(「用法・用程に関連する検用上の注意」の項参照)   (4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危   検を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に   説明すること。   原在作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には   注意させること。			
アシクロビル顆粒40%「トーワ」			1. 1
5カハやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意 すること。(「用法・用量に関連する使用上の注意」の頂参照)			険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
すること。(「用法・用量に関連する使用上の注意」の頂参照)	アシクロビル顆粒40%「トーワ」		説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があ
(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、作			らわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意
(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、作			すること。(「用法・用量に関連する使用上の注意」の項参照)
	アジスロマイシン錠250mg「DSEP」		・・・   険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
アジルサルタン錠20mg「武田テバ」	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
アジルザルタン錠10mg 「武田デバ」 アジルザルタン錠20mg 「武田デバ」 アジルび碇10mg アジルび碇10mg アジルび碇20mg アジルび錠20mg アジルび錠20mg アジルび錠40mg アジルび類40mg アジルび類40mg アジルび類40mg アジルび類40mg アジルび類40mg アジルグ類40mg アジルクト錠1mg アジレクト錠1mg アジレクト錠0.5mg (2)目中の相限、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるので、高所で作業、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。 (4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投ターを中止すること (精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)、また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (1)服気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように計算すること。 (1)服気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、機械類の操作には注意させること。 アゼルニジビン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジビン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジビン錠16mg「ケミファ」 アグラートCR錠10mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートL錠20mg アグラートは200mg アグラートは200mg アグラートは200mg アグラートは200mg アグラートは200mg アグラークス-Pカブセル25mg 「い野の変と作う機械を操作する際には注意させること。降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 第圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 第圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。			
アジルが成20mg 「武田テバ」 注意させること。 (5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (2)日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるので、高所作業の最近には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。 (4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)。また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。 (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意すること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等の危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 アゼルニジゼン錠8mg「ケミファ」 アゼルニジゼン錠8mg「ケミファ」 アゼルニジゼン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジゼン錠8mg「ケミファ」 アグラートCR錠10mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートL錠20mg アグラークス-Pカブゼル25mg (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には注意させること。 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アジルサルタン錠10mg「武田テバ」		
アジルバ錠10mg アジルバ錠20mg アジルバ錠20mg アジルバ錠40mg アジルバ頭粒1%  (5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。  (2)目中の傾眠、前兆のない変発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。  (4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)、また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。  (1)服気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車ので型が等危険を伴う機械を操作には従事させないように十分注意すること。  アゼブチン錠1mg  アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」 アグラートCR錠10mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートL錠20mg 第、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること・ (1)配気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アジルサルタン錠20mg「武田テバ」		
アジルバ錠20mg アジルバ錠40mg アジルバ錠40mg アジルバ錠40mg アジルバ類粒1%  (5)降生作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (2)日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。 (4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投身を止止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)、また、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」 アガラートCR錠10mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラート上錠20mg 第自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 下がカラルに定10mg アグラークス-Pカプセル25mg アグラックス-Pカプセル25mg アクラックス-Pカプセル25mg アクラックス-Pカプセル25mg	マンドル バゲ 10~~	<u> </u>	注息させること。 
アジルバ錠40mg アジルバ顆粒1%  (2)日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。  (4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)・また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。  (1)服気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。  (1)服気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。  アゼブチン錠0.5mg アゼブチン錠1mg  「変を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。  (3)際圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。  アグラートCR錠10mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠40mg アグラートCR錠40mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートL錠20mg アグラートし錠20mg アグラートし錠30mg アグラートし錠30mg アグラートし錠30mg アグラートし錠30mg アグラートし錠30mg アグラートし錠30mg アグラートし錠30mg アグラートし錠40mg アグラートし錠40mg アグラートし錠40mg アグラートし錠40mg アグラークス-Pカブセル25mg アグラックス-Pカブセル25mg アグラックス-Pカブセル50mg			(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
アジルクト錠1mg アジレクト錠0.5mg			で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
アジルクト錠1mg アジレクト錠0.5mg (2)日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。 (4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投ラキャルンカブセル20 (1)取気を催すことがあるの症、体剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (1)取気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。 (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、高所作業の自動車の運転等のをしたのでは、1000円の関係性があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転には注意させること。 (5)本剤の点眼後、一時のに目がかすむことがあるので、高所作業の自動車等の連転には注意させること。 アダラートCR錠10mg アダラートCR錠40mg アダラートL錠10mg アダラートL錠10mg アダラートL錠20mg アダラートし錠10mg アダラートし錠10mg アダラートし錠10mg アダラートし錠10mg アダラートし錠10mg アダラートし錠10mg アダラートし錠20mg アダラークス-Pカブセル25mg アタラックス-Pカブセル25mg 「1)取気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運を等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アジルバ錠40mg		注意させること。
アジレクト錠1mg アジレクト錠0.5mg	アジルバ顆粒1%		
<ul> <li>アジレクト錠0.5mg</li> <li>作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。</li> <li>(4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)・また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。</li> <li>アゼブチン錠0.5mg</li> <li>アゼブチン錠1mg</li> <li>(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。</li> <li>アグルニジピン錠16mg「ケミファ」</li> <li>アグラートCR錠10mg</li> <li>アグラートCR錠20mg</li> <li>アグラートCR錠40mg</li> <li>アグラートCR錠40mg</li> <li>アグラートCR錠40mg</li> <li>アグラートL錠20mg</li> <li>アグラートDプセル25mg</li> <li>(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ</li> </ul>			(2)日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠又は睡眠発作があらわれる
作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。	アジレクト錠1mg		ことがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械の操
(4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系 症状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投 字を中止すること (精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい)・また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること・ (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の 運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意 すること・ アゼプチン錠1mg	アジレクト錠0.5mg		作、高所での作業等、危険を伴う作業には従事させないように注
<ul> <li>定状が発現し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投 与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやす い)、また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機 械の操作に従事させないよう注意すること。</li> <li>アゼプチン錠0.5mg アゼプチン錠1mg</li> <li>(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の 運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意 すること。</li> <li>(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所 作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。</li> <li>アゾルガ配合懸濁性点眼液</li> <li>アダラートCR錠10mg アダラートCR錠20mg</li> <li>アダラートCR錠20mg</li> <li>アグラートCR錠40mg</li> <li>アグラートCR錠40mg</li> <li>アグラートと錠20mg</li> <li>アグラート上錠10mg</li> <li>アグラート上錠10mg</li> <li>アグラート上錠20mg</li> <li>アグラート上錠20mg</li> <li>アグラート上錠20mg</li> <li>アグラート上錠20mg</li> <li>アグラート上錠20mg</li> <li>アグラート上錠20mg</li> <li>アグラークス-Pカブセル25mg</li> <li>(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運 転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる</li> <li>(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運 転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ</li> </ul>			
アスペノンカプセル20       与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい).また,本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること.         アゼプチン錠0.5mg       (1)眠気を催すごとがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。         アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」       (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれるごとがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アゾルガ配合懸濁性点眼液       (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートCR錠20mg       常圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートL錠20mg       常圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるできるファクラックス・Pカブセル25mg         アクラックス・Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意することがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ			(4)本剤の投与中に、手指振戦、めまい、ふらつき等の精神神経系
アスペノンカブセル20       与を中止すること (精神神経系の症状は用量依存的に発現しやすい).また,本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること.         アゼブチン錠0.5mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。         アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」       (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アゾルガ配合懸濁性点眼液       (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートCR錠20mg       業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アグラートL錠20mg       第自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アグラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ         アクラックス-Pカプセル50mg       転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	77 ° 12 ± 7 5 11 10		症状が発現し, 増悪する傾向がある場合には, 直ちに減量又は投
い). また,本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること. (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」 アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」 アグラートCR錠10mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠20mg アグラートCR錠40mg アグラートL錠10mg アグラートL錠10mg アグラートL錠20mg アグラートし錠20mg アグラックス-Pカブセル25mg アグラックス-Pカブセル25mg 、 1 動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ		0	与を中止すること(精神神経系の症状は用量依存的に発現しやす
<ul> <li>械の操作に従事させないよう注意すること。</li> <li>アゼブチン錠0.5mg</li> <li>アゼブチン錠1mg</li> <li>重転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。</li> <li>(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。</li> <li>アゾルガ配合懸濁性点眼液</li> <li>アダラートCR錠10mg</li> <li>アグラートCR錠20mg</li> <li>アグラートCR錠40mg</li> <li>アグラートL錠10mg</li> <li>アグラートL錠10mg</li> <li>アグラートとR錠20mg</li> <li>アグラートとR錠20mg</li> <li>アグラートとR錠20mg</li> <li>アグラートと銀20mg</li> <li>アグラートと縦20mg</li> <li>アクラックス-Pカプセル25mg</li> <li>(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ</li> <li>転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ</li> </ul>	アスペノンカブセル20		  い) . また, 本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機
アゼプチン錠0.5mg アゼプチン錠1mg  (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の 運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意 すること。 (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所 作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 アゾルガ配合懸濁性点眼液  アダラートCR錠10mg アダラートCR錠20mg アグラートCR錠40mg アグラートL錠10mg アグラートL錠10mg アグラートL錠10mg アグラートL錠20mg アグラート口錠20mg アグラートし錠20mg 東京危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ			
アゼプチン錠1mg       運転等の危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。         アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」       (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アゾルガ配合懸濁性点眼液       (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートCR錠20mg       常圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートL錠20mg       第自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる         アタラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ		1	
アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」       (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」       (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアダラートCR錠40mg         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアグラートL錠20mg         アグラートL錠20mg       常圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアグラックス-Pカプセル25mg         アクラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アゼプチン錠0.5mg		
アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」       (3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アゾルガ配合懸濁性点眼液       (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートCR錠20mg       業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアダラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アゼプチン錠1mg		
アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」       作業、自動車の運転等、危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アゾルガ配合懸濁性点眼液       (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアダラートCR錠40mg         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアダラートL錠20mg         アグラートL錠20mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアクラックス-Pカプセル25mg         アクラックス-Pカプセル50mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ		<u> </u>	
アゼルニジビン錠16mg 「ケミファ」せること。アゾルガ配合懸濁性点眼液(5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操作や自動車等の運転には注意させること。アダラートCR錠10mg降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアダラートCR錠40mgアグラートL錠10mg降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアグラートL錠20mgアグラートL錠20mg降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアクラックス-Pカプセル25mgアクラックス-Pカプセル25mg(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アゼルニジピン錠8mg「ケミファ」		\` ^
できること。 (5)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の 操作や自動車等の運転には注意させること。 アダラートCR錠10mg	アゼルニジピン錠16mg「ケミファ」		
アソルカ配合懸濁性点眼液       操作や自動車等の運転には注意させること。         アダラートCR錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。         アダラートCR錠40mg       定と。         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアグラートL錠20mg         アクラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ		<u> </u>	
操作や自動車等の運転には注意させること。アダラートCR錠10mg降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作アダラートCR錠20mg業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアグラートCR錠40mgこと.アグラートL錠10mg降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作アグラートL錠20mg業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアタラックス-Pカプセル25mg(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運アタラックス-Pカプセル50mg転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アゾルガ配合懸濁性点眼液		
アダラートCR錠20mg業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアグラートCR錠40mgこと.アグラートL錠10mg降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作アグラートL錠20mg業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアタラックス-Pカプセル25mg(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運アタラックス-Pカプセル50mg転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ			
アダラートCR錠40mg       こと.         アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作         アグラートL錠20mg       業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる         アタラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アダラートCR錠10mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作         アダラートL錠20mg       業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる         アタラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運         アタラックス-Pカプセル50mg       転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アダラートCR錠20mg		業, 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
アダラートL錠10mg       降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作         アダラートL錠20mg       業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる         アタラックス-Pカプセル25mg       (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運         アタラックス-Pカプセル50mg       転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	アダラートCR錠40mg		こと.
アダラートL錠20mg業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるアタラックス-Pカプセル25mg(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運アタラックス-Pカプセル50mg転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	· ·	1	
アタラックス-Pカプセル25mg (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運 アタラックス-Pカプセル50mg 転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ	_		
アタラックス-Pカプセル50mg 転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ		<del>                                     </del>	<u> </u>
グタフツクス-YトフインLJツノ2.5% と。	_		
	アタフツクス-Pトフイシロツノ2.5%	Ь	<u> </u>

	(当院採用楽を中心に作成)		2025年8月7日更新
### ### ### ### ### ### ### ### ### ##	医薬品名	禁止	重要な基本的注意
	アタラックス-P注射液(25mg/ml)		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
(1) 概象を催って上があるので、本前技与中の患者には自動車の運転等危険を伴う場域の操作に従事させないよう注意すること (5) 原在作用に基づくめまい、ふうつきがあらわれることがあるので、高所作業 自動車の運転等危険を伴う機域を除する際には 注意させること。 (5) 原本技術とない、のまい事が認められているので、高所作業 自動車の運転等危険を伴う機域を除する際には 注意させること。 (5) 原本技術を伴う機域を保存する際には 注意させること。 (7) 原本技術を伴う機域を保存する際には 注意させること。 (2) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 注意させること。 (2) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 注意させること。 (2) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 注意させること。 (2) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には まさせる こと。 (2) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 1 まさと。 こと。 (2) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 1 まさと。 こと。 (3) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 2 まさと。 こと。 (4) 原本性の関係を伴う機域を保存する際には 2 まさと。 こと。 (5) 原本に 2 まがままが起こることがあるので、 本剤投与中の患者 (5) 原本に 4 まがままが起こることがあるので、 本剤投与中の患者 (5) 原本に 4 まがままが起こることがあるので、 本剤投与中の患者 (5) 原本に 4 まがままが起こることがあるので、 本剤投与中の患者 (5) 原本性の関係を促引を関係の操作に従事させないな 2 注意すること。 (4) 原本性の関係を促引を関係の操作に従事させないな 2 注意すること。 (5) 原本性の関係を促引を関係の操作に従事をはないな 2 注意すること。 (5) 原本性の対象を保存の表表ので、 4 素剤投与中の患者 (5) 原本性の関係を促引を関係の関係に従事とがないな (2) 原本性の関係を促引を関係を促引を促進すること。 (7) 原本・発酵・中の患者には 1 自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事との基ので、 4 の影響が完全に対することを表示を検察を伴う機械の操作に従事とがないよう。 ままに注意すること。 (6) 原本の影響が完全とい表えるので、 4 前投与中の書目には 1 自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とがないよう注意すること。 とを素育に下分に表明することがあるので、 4 前投与中の書目には 1 まがまがまがまを作るといよりまますること。 とを素育に下分に表明すること。 (6) 原本・原体性に従事させないよう注意すること。 とを表育に下分に表明すること。 (6) 原本・原体性に従事させないよう注意すること。 とを表稿に下分に表明すること。 (6) 原本・原体性に従事させないまう注意すること。 とを表稿に下分に表明すること。 (6) 原本・原体に表析の変発的関係を認めないたがと解析ので表的を発作している。 3 また (6) 原本性の関係に対している。 3 また (6) 原本性の関係に対している。 3 また (6) 原体系の変化があることが表もので、 4 時間を発している。 3 また (6) 原体系の変化があるので、 4 時間を表明することが表もので、 4 時間を表明するとないな 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4 は 4	アタラックス-P注射液(50mg/ml)	0	転等危険を伴う機械類の操作には従事させないよう注意するこ
アデカイ配合館	, ,,		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
アデディイ配合策	_	0	1. 1
で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には 注意させること。 アテムバス線0.5mg アテムバス線1.0mg アテムバス線1.0mg アテムバス線1.0mg アテムバス線1.0mg アテムバス線1.0mg アテムバス線1.0mg アテムバス線1.0mg アテムバス線2.5mg こと (2)際圧作用に基づくめまい等が認められているので、高所作 業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと。 (2)際圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作 業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと。 のよいや視覚障害が認められているので、高 所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる こと。 アドシルカ錠20mg アトンカ錠20mg アトモキセチン錠20mg 「トーワ」 アトモキセチン錠20mg 「トーワ」 アトモキセチン錠20mg 「トーワ」 アトモキセチン錠20mg 「トーワ」 アトモキセチン錠20mg 「トーワ」 アトモキセチン錠20mg 「トーワ」 アトロビン注0.05%シリンジ「テルモ」 (6)際系、あまい等が配こることがあるので、本剤投与中の患者に には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意 すること。 飛調師障害・散睡等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者 には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないな 。 と注意すること。 (その他の注意) 本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床が続において加力 症や側膜がが結合されているので、自動車の運転等危険を伴う 機械の操作に従事とせないよう注意すること。 (1)収案、注意力・集中力・反射運動能力等の使下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う 機械の操作に従事とせないよう、患者に注意すること。 (個面接) アオンカル店下錠100μg アブストラル店下錠100μg アブストラル店下錠100μg アブストラル店下錠100μg アブストラル店下錠100μg アバストラル店下錠100μg アバストラル店下錠100μg アバストラル店下錠100μg アバコックス錠400mg (5)原果、かまい等があらわれることがあるので、自動 車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう注意すること。 と、投与にあたっては、これらの副作用が発表するとことを患者等に十分に説明すること、これの関連の関連のよりな解究 を認めなかった機が報合されている。患者にはよりまして、実施 野崎順を起こした症例の中には、傾覚や過度の障礙のような前乳 を認めなかった機が報告されている。患者にはよりまして、実施 野崎順を起こした症例の中には、傾覚や過度の障礙のような前乳 を認めなかった機が報合されている。患者にはよりまして、実施 野崎順を起こした症例の中には、傾覚や過度の障礙のような前乳 を認めなかった機が報合されている。患者にはよりまれて、実施 野崎順を起こした症例の中には、傾覚や過度の障礙のような前乳 を認めなかった機が報音とれている。まれはよりには、可能を関値の関連のよりな前乳をとしている。まれはよりには、対しているよりにははないないるよりにははないないるよりにははないないるよりにはないないるようにはないるようにはないないるようにはないるようにはないないるようにはないるないるようにはないるようにはないるようにはないるようにはないるようにはないるようにはないるようにはないるようにはないるようにはないるようには	フラフラス WEZSING		
注意さること。	マニニ・ノ 十四合党		1. 1
# 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。			
アデレック経5	_		, ,
アテレック誌10 アテレックは10 東京・レックは10 東京・レックは10 東京・レックは10 東京・レックは10 東京・レックは10 東京・レックは10 東京・レックは10 アドシル力能20mg アドンル力能20mg アドンル力に対しているが表示して、必求を作う機械の操作に従事させないよう注意すること、行動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。できると、できると、できると、できると、できると、できると、できると、できると、	_		
# 日動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる	1		
アドシルカ錠20mg アドシルカ錠20mg アドシルカ錠20mg アドキャセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」  「は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 現調節障害、散煙等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。  「は、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。 アトロピン焼酸塩注0.5mg「ニブロ」  「は、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。 アナストロソール錠1mg「NK」  アナストロソール錠1mg「NK」  アナストロソール錠1mg「NK」  アナフラニール錠1mg アナフラニール錠10mg アナフラニール錠25mg アナフラニール錠25mg アナフラニール旋25mg アナフラニール旋25mg ロあるので、本剤投5中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (何重投与) アプストラル舌下錠100μg アプストラル舌下錠100μg アプストラル舌下錠100μg アプストラル舌下錠100μg アプストラル舌下錠200μg アプストラルボー炭200μg アプストラルボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボーボー	アテレック錠5		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作
照大証録において、めまいや視覚障害が認められているので、高 所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意さ せること。 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠2mg「トーワ」 アトモキセチン錠2mg「トーワ」 アトモキセチン錠3mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「アルモ」  の には、自動車の運転等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者 には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないな ど注意すること。	アテレック錠10		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
照大証録において、めまいや視覚障害が認められているので、高 所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意さ せること。 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠2mg「トーワ」 アトモキセチン錠2mg「トーワ」 アトモキセチン錠3mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「アルモ」  の には、自動車の運転等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者 には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないな ど注意すること。	アテレック錠20		ا کے ک
アドシル力錠20mg 所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠10mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠40mg「トーワ」 アトモキセチン錠40mg「トーワ」 アトモキセチン錠40mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」	7 7 7 30-3		
アトモキセチン鍵5mg「トーワ」 アトモキセチン鍵25mg「トーワ」 アトモキセチン鍵25mg「トーワ」 アトモキセチン鍵25mg「トーワ」 アトモキセチン鍵25mg「トーワ」 アトモキセチン鍵25mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」 アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」 の	  アドシルカ錠20mg		
アトモキセチン錠5mg「トーワ」 アトモキセチン錠10mg「トーワ」 アトモキセチン錠10mg「トーワ」 アトモキセチン錠10mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠40mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」  (a) 自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意 すること。 (法,自動車の運転等,危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (表) 自動車の運転等,危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意することがあるので、本剤投与中の患者 (は、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。 (その他の注意) 本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や何酸等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。 (1) 服気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には注意すること。 (国験10mg アナフラニール錠25mg アネレム静注用50mg  (1) 服気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には対しまり注意すること。 (福重投与) (組織を操作に従事とせないよう注意すること。(信重投与) (組織を経ごすと事故につながるおそれがある患者(高所作業)自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう注意すること。(1) 原投・対しないよう、患者に注意すること。(1) 原投・対しないよう、患者に注意すること。(1) 原発・対しないよう、患者に注意すること。(1) 原投・対しないよう、患者に注意すること。(1) 原発・対しないよう、患者に注意すること。(1) 原発・対しないよう、患者に注意すること。(2) 実施の作業に従事している患者等) (2) 原理・対しないように表することを患者等に十分に説明することがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること、投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。[「副作用」の項参照] 第6 (1) 突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆、及び体臓等についてよく説明すること。 本剤投与中のような前兆 及び体臓等についてよく説明すること。 本剤投与中のようないような前兆 及び体臓等についてよく説明すること。 本剤投与中のようないない など 表書はないない など 表剤投与中において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆 及び体臓等についてよく、素別なりによれ利の突発的睡眠 及び検臓等についてよく、素別なりによれ利の突発の神脈を起こいた。患者にはよれ利の突発の神脈を起これている、患者にはよれ利の突発の神脈を起これている、患者にはよれ利の変を発展していては、素がないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7		
アトモキセチン錠15mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」  「根調節障害、散煙等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。 現調節障害、散煙等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。 「その他の注意」 本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や예眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。 (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう注意すること。 アナフラニール錠25mg  「中間投写・が報告されているので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう注意すること。 アナフラニール錠25mg  「中間投写・関係を促進事とせないよう注意すること。 「関重投写」 (6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事としないよう。患者に注意すること。 アピドラ注ソロスター  「健重投写」 (6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者にはアブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠200μg 「自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。と患者等に十分に説明することがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意することを患者等に十分に説明すること。「『副作用」の項参照] 第6 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような的形を記されている。患者等に十分に説明すること。上間で発見の睡眠のような的形を記されて、変発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような的形を記されて、変発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような的形を記されている。患者等に十分に記明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	フトエキセチン錠5mg「トーワ」		
アトモキセチン錠25mg「トーワ」 アトモキセチン錠40mg「トーワ」 アトロピン注0.05%シリンジ「デルモ」  (こは、自動車の運転等, 危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。	_		· ,
アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」 視調節障害, 散瞳等を起こすことがあるので, 本剤投与中の患者には、自動車の運転等, 危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること.  ポアトロピン硫酸塩注0.5mg「ニブロ」 には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。 (その他の注意) 本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には注意すること。 (アナフラニール錠10mg (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には注意すること。 (項重投与) 機械の操作に従事とせないよう注意すること。 (項重投与) 機械の操作に従事としないよう、患者に注意すること。 (項重投与) 便血糖を起こすとがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう・患者に注意すること。 (河重投与) (6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者にはアブストラル舌下錠200μg (3)疾、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等の作業に従事している患者等) (6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等の作業に従事としている患者等) (7)ストラル舌下錠400μg (3)疾・効・まいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。(3)疾・悪、悪者に注意すること。と患者等に十分に説明すること。「副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。「「副作用」の項参照」 著名 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前がを認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及びが観音でしてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	_	0	
プレージンは10.05%シリンジ「テルモ」	_		すること。
アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」  には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。  根調節障害、放暖等を起こすごとがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。  (その他の注意)  不剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には注意すること。  (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こるごとがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。  (項重投与)  低機を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業・自動車の運転等危険を伴う機械を操作に従事しないよう、患者に注意すること。  (項重投与)  低機を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業・自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう。患者に注意すること。  (項重投与)  (6)眠気、かまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう注意すること。  (3)失神、悪職消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。  (3)失神、悪職消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。  (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び何服等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	アトモキセチン錠40mg「トーワ」		
ど注意すること。     視測節障害、脱障等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者 には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないな と注意すること。			視調節障害,散瞳等を起こすことがあるので,本剤投与中の患者
根調節障害、散瞳等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者 には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないな ど注意すること。 (その他の注意) 本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力 症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作に は注意すること。 (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機 械の操作に従事させないよう注意すること。 (何重投与) の機械の操作に従事とせないよう、患者に注意すること。 (何重投与) の場合の作業に従事している患者等) アプストラル舌下錠100μg アプストラル舌下錠200μg アプストラル舌下錠200μg アベロックス錠400mg のは、機械の操作に従事とせないよう注意すること。 (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動 車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、と 投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。 「同動作別すること」 「同動作別すること」 「同動作別すること」 「同動作別すること。 「同動作別することがある。海外において、突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆 を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠 及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車 の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う骨に従事させない。	アトロピン注0.05%シリンジ「テルモ」	0	には, 自動車の運転等, 危険を伴う機械の操作に従事させないな
<ul> <li>では、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないなど注意すること。</li></ul>			ど注意すること.
ど注意すること。 (その他の注意)  本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。 (1)服気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 アネレム静注用50mg  の 機械の操作に従事とせないよう注意すること。 アネレム静注用50mg  の 機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (1)服気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (項重投与) (低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業自動車の運転等の作業に従事している患者等) (6)服気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)天神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。と患者等に十分に説明すること。[「副作用」の項参照]  ※			視調節障害、散瞳等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者
ど注意すること。 (その他の注意)  本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。 (1)服気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 アネレム静注用50mg  の 機械の操作に従事とせないよう注意すること。 アネレム静注用50mg  の 機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (1)服気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (項重投与) (低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業自動車の運転等の作業に従事している患者等) (6)服気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)天神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。と患者等に十分に説明すること。[「副作用」の項参照]  ※	アトロピン硫酸塩注0.5mg「ニプロ」	$\circ$	  には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないな
アナストロゾール錠1mg「NK」	J		
本剤との関連性は明確ではないが、他社の臨床試験において無力症や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。 (1) 服気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (1) 服気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (慎重投与) (低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等) アプストラル舌下錠100μg (6) 服気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3) 失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。 「(1) 突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない。			
定や傾眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意すること。 (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 アネレム静注用50mg  アネレム静注用50mg  の 本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とないよう、患者に注意すること。 (値重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事としている患者等) アプストラル舌下錠200μg アプストラル舌下錠200μg アプストラル舌下錠200μg アプストラル舌下錠200μg アプストラル舌下錠400μg アペロックス錠400mg  の は、			
は注意すること。 (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (1)性の操作に従事としないよう、患者に注意すること。 本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (1)性の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (1)性の操作に従事としないよう、患者に注意すること。 (1)性の操作に従事としながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等) (1)生のでは、のまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。と、投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。[ 「副作用」の項参照]  著音 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	アナストロゾール錠1mg「NK」		
アナフラニール錠10mg アナフラニール錠25mg (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 アネレム静注用50mg (本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事とないよう、患者に注意すること。 (慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等) アブストラル舌下錠100μg アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠400μg アブストラル舌下錠400μg アベロックス錠400mg (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること・投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること・[「副作用」の項参照] 著告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない			
プチフラニール錠10mg アナフラニール錠25mg  あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 アネレム静注用50mg  本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等) アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠400μg  アベロックス錠400mg  (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること・投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること・【「副作用」の項参照】  著告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない			
アポカイン皮下注30mg  あるので、本剤投与中の患者には、自動車の連転等危険を伴う機械の操作に従事とせないよう注意すること。  「関係を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を保持を	アナフラニール錠10ma		` '
横の操作に従事させないよう注意すること。 本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。 (慎重投与) 低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等) アブストラル舌下錠100μg アブストラル舌下錠200μg フブストラル舌下錠400μg アブストラル舌下錠400μg アベロックス錠400mg  の (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 (3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。 [「副作用」の項参照] 著告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	_	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。	プラフラニー プレ戦にZSITIIg		械の操作に従事させないよう注意すること。
機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。	マウト / 熱注田50~~		本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う
アピドラ注ソロスター  低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、自動車の運転等の作業に従事している患者等) アブストラル舌下錠100μg アブストラル舌下錠200μg アブストラル舌下錠400μg アブストラル舌下錠400μg アベロックス錠400mg  のは、(3)失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること、投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。[「副作用」の項参照]  (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	アネレム静注用50mg 		機械の操作に従事しないよう、患者に注意すること。
自動車の運転等の作業に従事している患者等)   アブストラル舌下錠100μg			(慎重投与)
自動車の運転等の作業に従事している患者等)   アブストラル舌下錠100μg	アピドラ注ソロスター		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
アブストラル舌下錠100μg			
アプストラル舌下錠200μg	  アブストラル舌下錠100ug		
アプストラル舌下錠400μg			
(3)失神, 意識消失, めまい等があらわれることがあるので, 自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること. 投与にあたっては, これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること. [「副作用」の項参照] 警告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	, -		
アベロックス錠400mg  車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること。 [「副作用」の項参照]  警告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	アノストフル古ト延400μg	-	=:
<ul> <li>と. 投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること. [「副作用」の項参照]</li> <li>警告         <ul> <li>(1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない</li> </ul> </li> </ul>			
<ul> <li>と、投与にあたっては、これらの副作用が発現する場合があることを患者等に十分に説明すること. [「副作用」の項参照]</li> <li>警告         <ul> <li>(1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない</li> </ul> </li> </ul>	アベロックス錠400mg	$\cap$	
警告 (1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない			と. 投与にあたっては, これらの副作用が発現する場合があるこ
(1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない			とを患者等に十分に説明すること. [「副作用」の項参照]
か睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の睡眠のような前兆 を認めなかった例が報告されている。患者には本剤の突発的睡眠 及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車 の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない			<u>酸</u> 生
アポカイン皮下注30mg			(1)突発的睡眠、傾眠がみられることがある。海外において、突発
アポカイン皮下注30mg			, ·
及び傾眠等についてよく説明すること。本剤投与中には、自動車 の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	アポカイン皮下注30ma	$\cap$	
の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
よう注意すること。			の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させない
			よう注意すること。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		抗コリン作用により、眼の調節障害(視力障害、霧視等)、めま
アポハイドローション20%		い、眠気があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を
		伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明
		(3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
アマージ錠2.5mg	0	剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事さ
		せないよう十分注意すること。
アマリール0.5mg錠		重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自
アマリール1mg錠		動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意するこ
_		と。また、低血糖に関する注意について、患者及びその家族に十
アマリール3mg錠		分徹底させること。
アムロジピンOD錠2.5mg「トーワ」		(1)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
_		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
アムロジピンOD錠5mg「トーワ」		ること。
アムロジピンOD錠10mg「トーワ」		
アモキサン細粒10%		(4)阳气 注音力 使力力 医卧室勃地力类の低于抗扫ファスト
アモキサンカプセル10mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
アモキサンカプセル25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
アモキサンカプセル50mg		械の操作に従事させないよう注意すること。
		(2)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運
アモバン錠7.5	0	動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を
アモバン錠10		伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		(6)アルツハイマー型認知症及びレビー小体型認知症では、自動車
アリセプトD錠3mg		の運転等の機械操作能力が低下する可能性がある。また、本剤に
アリセプトD錠5mg		より、意識障害、めまい、眠気等があらわれることがあるので、
アリセプトD錠10mg		自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に
		十分に説明すること。 アルツハイマー型認知症では、自動車の運転等の機械操作能力が
  アリドネパッチ27.5mg		低下する可能性がある。また、本剤により、意識障害、めまい、
アリドネパッチ55mg	0	眠気等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を伴う
		機械の操作に従事しないよう患者等に十分に説明すること。 本剤との関連性は明確ではないが、臨床試験において無力症や傾
フリンデックス党1~~		
アリミデックス錠1mg 		眠等が報告されているので、自動車の運転や機械の操作には注意
フル グクト > .4 9四時 1 00/		すること。
アルダクトンA細粒10%		(2)降圧作用に基つくめまい等かあらわれることがあるので、高所
アルダクトンA錠25mg		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
アルダクトンA錠50mg		ること。
アルドメット錠125		投与初期又は増量時に眠気、脱力感等があらわれることがあるの
アルドメット錠250		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う作業に注意させるこ
  アルプラゾラム錠0.4mg「サワイ」	_	(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
_ アルプラゾラム錠0.8mg「サワイ」	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
-		の操作に従事させないように注意すること。
アレサガテープ4mg		眠気を催すことがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転
アレサガテープ8mg		等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
アレジオン錠10		眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転
アレジオン錠20		等危険を伴う機械の操作に注意させること。
アレディア点滴静注用15mg		(9)眠気、めまい、注意力の低下等があらわれることがあるので、
アレディア点滴静注用30mg	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意
フレフィノ 杰旭明/エ用JOINIY		すること。
		(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
アレビアチン散10%	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。
マロ・ビマエン:钟25~~		(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
アレビアチン錠25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
アレビアチン錠100mg		械の操作に従事させないよう注意すること。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
アレロックOD錠2.5	0	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転
アレロックOD錠5		等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
アレロック顆粒0.5%	0	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
アレロック親私U.5% 	0	転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
フロイノロール特殊特勢に~~「DCD」		(6)めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
アロチノロール塩酸塩錠5mg「DSP」		患者(特に投与初期)には、自動車の運転等危険を伴う機械の作
アロチノロール塩酸塩錠10mg「DSP」		業に注意させること。
		(4)本剤の使用による嗜眠、傾眠、無力(症)及びめまいが報告さ
アロマシン錠25mg		れており、このような症状がある場合、機械操作や自動車の運転
•		はさせないよう十分注意すること。
アンペック坐剤10mg		(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
アンペック坐剤20mg		  動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
アンペック坐剤30mg		ること。
J J N J J E HISOING		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
  イーケプラドライシロップ50%		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。
		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
イーケプラ錠250mg		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
イーケプラ錠500mg		
		械の操作に従事させないよう注意すること。   (2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ノ ケプラム海熱注500mg		(2) 成文に、江思ガーネーガー及新建動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
イーケプラ点滴静注500mg		
		械の操作に従事させないよう注意すること。 (5)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・
イーシー・ドパール配合錠	0	反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者に
		は自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注
 イーフェンバッカル錠50μg		意すること。
イーフェンバッカル錠100μg		
		(6)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
イーフェンバッカル錠200μg	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
イーフェンバッカル錠400μg		ること。
イーフェンバッカル錠600μg		
イーフェンバッカル錠800μg		
イクスタンジカプセル40mg		(2)痙攣発作があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には
		自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるこ
イクスタンジ錠40mg	0	(2)痙攣発作があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には
イクスタンジ錠80mg		自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるこ
イニシンク配合錠		(12)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
		転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
		(6)眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険
イフェクサーSRカプセル37.5mg		を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者
イフェクサーSRカプセル75mg		に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機
		械の操作に従事しないよう、指導すること。
イマチニブ錠100mg「ヤクルト」		めまい、眠気、霧視等があらわれることがあるので、高所作業、
イマチニブ錠200mg「ヤクルト」		自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるこ
		(5)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
イミグランキット皮下注3mg	0	剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事さ
-		せないよう十分注意すること。
		片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤
イミグラン錠50	0	投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させ
		ないよう十分注意すること。
		(3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
  イミグラン点鼻液20		
1 - 2 2 2 111371111111111111111111111111111		
		せないよう十分注意すること。

(当院採用薬を中心に作成)		
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
イミダプリル塩酸塩錠2.5mg「VTRS」		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
イミダプリル塩酸塩錠5mg「VTRS」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
インタン ジル・血酸・血薬・Jing TVTRO		注意させること。
イルトラ配合錠LD		(11)降圧作用に基づくめまい, ふらつきがあらわれることがある
イルトラ配合錠HD		ので, 高所作業, 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
		は注意させること。
イルベサルタン錠50mg「DSPB」		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
イルベサルタン錠100mg「DSPB」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
イルベサルタン錠200mg「DSPB」		注意させること。
イルベタン錠50mg		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
イルベタン錠100mg		で, 高所作業, 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
イルベタン錠200mg		注意させること。
-		(6)臨床試験において無力症が報告されているので、本剤投与中の
イレッサ錠250		患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意す
		るよう指導すること。
		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
インヴェガ錠6mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
インヴェガ錠9mg		の操作に従事させないよう注意すること。
		(慎重投与)
インスリングラルギンBS注カート「リリー」		(低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
インスリングラルギンBS注ミリオペン「リリー」		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
		低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等
インスリンリスプロBS注100単位/mLHU「サノフィ」		
		に従事している患者に投与するときは注意すること。 (8)眠気,鎮静等が起こることがあるので,本剤投与中の患者には
インチュニブ錠1mg		
インチュニブ錠3mg		自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意
		すること。
インテバンSP25		(8)眠気、めまい、ふらつき感等があらわれることがあるので、本
インテバンSP37.5		剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従
		事させないように十分注意すること。
		(6)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
インデラル錠10mg		患者(特に投与初期)には、自動車の運転等危険を伴う機械の作
		業に注意させること。
		(4)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
インデラル注射液2mg		患者(特に投与初期)には、自動車の運転等危険を伴う機械の作
		業に注意させること。
インヒベース錠0.25		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
インヒベース錠0.5	1	で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
インヒベース錠1	1	注意させること。
		(1)眠気,注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ウインタミン細粒(10%)	0	あるので,本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
	1	の操作に従事させないように注意すること。
ウゴービ皮下注0.25mgSD	1	
ウゴービ皮下注0.5mgSD	1	
ウゴービ皮下注1.0mgSD	1	低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
ウゴービ皮下注1.7mgSD	1	に従事している患者に投与するときには注意すること。
_	1	
ウゴービ皮下注2.4mgSD	+	  (3)傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車
  ウトロゲスタン腟用カプセル200mg	1	の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう
ファロテヘテンI±mハフ ビルZUUIIIg	1	
	1	患者に十分説明すること。 (2)大刻の与明然 一時的に日がわまれるとがちるので、機械類の
エイゾプト懸濁性点眼液1%	1	(3)本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の
	1	操作や自動車等の運転には注意させること。
	_	本剤の点眼後、一時的に霧視、羞明等があらわれることがあるた
エイベリス点眼液0.002%	0	め、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には
		従事させないよう注意すること。

		2023年6月7日史初
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
エースコール錠1mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
エースコール錠2mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
エースコール錠4mg		注意させること。
  エカード配合錠LD		(10)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがある
エカード配合錠HD		ので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
		は注意させること。
		本剤の使用による嗜眠、傾眠、無力(症)及びめまいが報告され
エキセメスタン錠25mg「NK」	0	ており、このような症状がある場合、機械操作や自動車の運転は
		させないよう十分注意すること。
  エクア錠50mg		(8)低血糖及び低血糖症状を起こすおそれがあるので、高所作業、
		自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意する
  エクジェイド懸濁用錠125mg		(6)本剤投与中にめまい、視覚・聴力障害があらわれることがある
ニングエイド懸濁用錠500mg		ので、患者に注意喚起し、本剤投与中は自動車の運転等危険を伴
		う機械の操作に注意させること。
  エクセグラン錠100mg		(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
エクセグラン散20%	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
エク		械の操作に従事させないよう注意すること。
		8.1 本剤投与により日中の傾眠、前兆のない突発的睡眠があらわ
  エクフィナ錠50mg	0	れることがあるため、本剤投与中の患者には自動車の運転、機械
		の操作、高所での作業等、危険を伴う作業に従事させないように
		注意すること。 [11.1.2参照]
エクメット配合錠LD		低血糖及び低血糖症状を起こすおそれがあるので、高所作業、自
エクメット配合錠HD		動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意するこ
エスゾピクロン錠1mg「DSEP」		本剤の影響が翌朝以降に及び、眠気、注意力、集中力、反射運動
エスゾピクロン錠2mg「DSEP」	0	能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を
エスゾピクロン錠3mg「DSEP」		伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
エチゾラム錠0.25mg「SW」		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
エチゾラム錠0.5mg「SW」	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
エチゾラム錠1mg「SW」		操作に従事させないように注意すること。
エチゾラム錠0.25mg「トーワ」		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
エチゾラム錠0.5mg「トーワ」	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
エチゾラム錠1mg「トーワ」		操作に従事させないように注意すること。
		(8)降圧作用に基づくめまい、ふらつき等があらわれることがある
エックスフォージ配合OD錠		ので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
		は注意させること。
エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg「サワイ」		(7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
エナラプリルマレイン酸塩錠5mg「サワイ」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
エナラプリルマレイン酸塩錠10mg「サワイ」		注意させること。
エバステル錠5mg		
エバステル錠10mg		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
エバステルOD錠5mg		転など危険を伴う機械の操作に注意させること。
エバステルOD錠10mg		
エピナスチン塩酸塩錠10mg「VTRS」		(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
エピナスチン塩酸塩錠20mg「VTRS」		転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
エビリファイOD錠3mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
エビリファイOD錠6mg	0	(1) 既然、注意力・集中力・及射建動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
エビリファイOD錠12mg		
エビリファイOD錠24mg		の操作に従事させないよう注意すること。 
		(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
エビリファイ持続性水懸筋注用300mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
エビリファイ持続性水懸筋注用400mg		の操作に従事させないよう注意すること。
エビリフラン性体が必要なが中の200		(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
エビリファイ持続性水懸筋注用300mgシリンジ	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
エビリファイ持続性水懸筋注用400mgシリンジ		の操作に従事させないよう注意すること。
i	1	I control of the second of the

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
エビリファイ錠1mg		
エビリファイ錠3mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
エビリファイ錠6mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
エビリファイ錠12mg		の操作に従事させないよう注意すること。
エビリファイ散1%		
		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
エピレオプチマル散50%	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事させないように注意すること。
エゴナン.11中下注4mg		免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群として意識レベルの変
エプキンリ皮下注4mg		化、痙攣発作等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者
エプキンリ皮下注48mg		には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意さ
		(2)めまい、注意力・集中力・反射機能等の低下が起こることがあ
エフピーOD錠2.5	0	るので、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業
		  に従事させないように注意すること。
		傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車の
エフメノカプセル100mg		  運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患
		者に十分説明すること。
N=		(3)本剤の投与初期又は用量の急増時等に、起立性低血圧に基づく
エブランチルカプセル15mg		立ちくらみ、めまい等があらわれることがあるので、高所作業、
エブランチルカプセル30mg		自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えるこ
		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
エプレレノン錠25mg「杏林」		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
		本剤投与中に脱力感、ふらつき、眠気等が発現することがあるの
	0	で、その場合には減量又は休薬すること。なお、本剤投与中の患
エペリゾン塩酸塩錠50mg「トーワ」		者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させない
		ように注意すること。 (3)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧があらわれること
  エンタカポン錠100mg「アメル」	$\circ$	があるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作業
エンタガバン証100Hig Tアスル]		
  エンレスト錠50mg		等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。 降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
エンレスト錠100mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
_		
エンレスト錠200mg		注意させること。 (5)重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがあるので、高所作業、
ナノガルコン 公1 2 F		
オイグルコン錠1.25mg		自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意する
オイグルコン錠2.5mg		こと。また、低血糖に関する注意について、患者及びその家族に
→ = ¬/421		十分徹底させること。
オーラップ錠1mg		(1)ときに眠気、めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、
オーラップ錠3mg	0	本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従
オーラップ細粒1%		事させないように注意すること。
オキシコドン徐放錠5mgNX「第一三共」		眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動
オキシコドン徐放錠10mgNX「第一三共」		  車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意するこ
オキシコドン徐放錠20mgNX「第一三共」		٤.
オキシコドン徐放錠40mgNX「第一三共」		
オキシコドン注射液10mg「第一三共」		(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
オキシコドン注射液50mg「第一三共」	0	動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意する
-		こと。
オキシコドン内服液2.5mg「日本臓器」	0	眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動
オキシコドン内服液5mg「日本臓器」		車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
オキシコンチンTR錠5mg		眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動
オキシコンチンTR錠10mg	0	車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
オキシコンチンTR錠20mg		
オキシコンチンTR錠40mg		こと。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
オキシコンチン錠5mg		(2)服会 眩晕が起こることがちるので、大刻地与中の患者には白
オキシコンチン錠10mg		(3)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
オキシコンチン錠20mg		動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意す
オキシコンチン錠40mg		ること。
オキノーム散2.5mg		
オキノーム散5mg		(2)眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自
オキノーム散10mg	0	動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意す
		ること。
オキノーム散20mg		(2)眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自
オキファスト注10mg		
オキファスト注50mg		動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意す
		ること。
		一過性の急激な血圧低下に伴う起立性低血圧、めまい、立ちくら
オスタバロ皮下注カートリッジ1.5mg		み、意識消失等があらわれることがあるので、高所での作業、自
		動車の運転等危険が伴う作業に従事する場合には注意させること
オゼンピック皮下注0.25mgSD		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
オゼンピック皮下注0.5mgSD		
オゼンピック皮下注1.0mgSD		に従事している患者に投与するときには注意すること。
		(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
オプソ内服液5mg	0	  動車の運転など危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
オプソ内服液10mg		ること。
  オランザピンOD錠2.5mg「トーワ」		3000   1000
_		あるので、本剤投与中の患者には高所での作業あるいは自動車の
オランザピンOD錠5mg「トーワ」		
オランザピンOD錠10mg「トーワ」		運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
オルメサルタンOD錠5mg「DSEP」		(7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
オルメサルタンOD錠10mg「DSEP」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
オルメサルタンOD錠20mg「DSEP」		注意させること。
オルメサルタンOD錠40mg「DSEP」		江底CESCC。
オルメテックOD錠5mg		  降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
オルメテックOD錠10mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
オルメテックOD錠20mg		
オルメテックOD錠40mg		注意させること。
オロパタジン塩酸塩OD錠2.5mg「トーワ」		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
-  オロパタジン塩酸塩OD錠5mg「トーワ」	0	転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
71-17. (7) 7 - mink-moosycomig 11 7]		痙攣発作、失神等の中枢神経障害があらわれることがあるので、
  オンキャスパー点滴静注用3750		患者の状態を十分に観察すること。また、本剤投与中の患者には
		自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させる 前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧、めまいがあらわれ
オンジェンティフ第25mg		ることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所で
オンジェンティス錠25mg 		
<u> </u>		の作業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること
カタプレス錠75μg		(3)鎮静作用により反射運動等が減弱されることがあるので、高所
カタプレス錠150μg		作業、自動車の運転等危険を伴う作業に注意させること。
カデュエット配合錠1番		  (1)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
カデュエット配合錠2番		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
カデュエット配合錠3番		
カデュエット配合錠4番		ること。
		(14)低血糖症状を起こすことがあるので,高所作業,自動車の運
カナグル錠100mg		転等に従事している患者に投与するときは注意すること. (「重
		大な副作用」の項参照)
		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
  カナリア配合錠		転等に従事している患者に投与するときは注意すること. (「重
		大な副作用」の項参照)
カバサール錠0.25mg		(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧がみられることが
カバサール錠1.0mg	0	あるので、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作
, , , , , , , , , , , , , , , ,		業には従事させないよう注意すること。 [「副作用」の項参照]

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ガバペン錠200mg		(3)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ガバペン錠300mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
ガバペン錠400mg		械の操作に従事させないよう注意すること。
カプトリル錠12.5mg		(10)血圧低下に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがある
カプトリル錠25mg		ので、本剤投与中の患者で高所作業、自動車の運転等危険を伴う
カプトリル細粒5%		作業に注意させること。
ガランタミンOD錠4mg「二プロ」		アルツハイマー型認知症患者では運転能力や機械操作能力が徐々
_		に低下し、また、本剤の投与によりめまい、眠気が起こる可能性
ガランタミンOD錠8mg「二プロ」		があるので、本剤投与中の患者(特に投与開始の数週間)には、
ガランタミンOD錠12mg「二プロ」		  自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意するよう指導するこ
カルテナリン錠0.5mg		
カルデナリン錠1mg		
カルデナリン錠2mg		
」 カルデナリン錠4mg		本剤の投与初期又は用量の急増時等に起立性低血圧に基づくめま
カルデナリンOD錠0.5mg		い等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危
カルデナリンOD錠1mg		険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
カルデナリンOD錠2mg		
カルデナリンOD錠4mg カルブロック錠8mg		  降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
カルブロック錠16mg		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
カルベジロール錠1.25mg「サワイ」		未、日勤中の连牲寺心院で仕り城城で採作する際には注息でせる
カルベジロール錠2.5mg「サワイ」		(5)めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
_	0	患者(特に投与初期や増量時)には、自動車の運転等危険を伴う
カルベジロール錠10mg「サワイ」		機械の作業をしないように注意させること。
カルベジロール錠20mg「サワイ」		
** > 6-1%   EXTRACTION   DOTEST		(4)ガンシクロビル製剤の投与により痙攣、鎮静、めまい、運動失
ガンシクロビル点滴静注用500mg「VTRS」	0	調、錯乱が報告されているので、本剤投与中の患者には自動車の
  カンデサルタン錠2mg「あすか」		運転、危険を伴う機械の操作等に従事させないこと。
_		(4)降圧作用に基づくめまい, ふらつきがあらわれることがあるの
カンデサルタン錠4mg「あすか」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
カンデサルタン錠8mg「あすか」		注意させること
カンデサルタン錠12mg「あすか」		
		(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症
キサラタン点眼液0.005%	0	状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させな
		いよう注意すること。
ギャバロン髄注0.005%		(2)眠気等を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の
ギャバロン髄注0.05%	0	運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意するこ
ギャバロン髄注0.2%		<u>د.</u>
クエチアピン錠12.5mg「明治」		
クエチアピン錠25mg「明治」		(6)本剤は主として中枢神経系に作用するため、眠気、注意力・集
クエチアピン錠50mg「明治」		中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与
クエチアピン錠100mg「明治」		中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させな
クエチアピン錠200mg「明治」		いように注意すること。
クエチアピン細粒50%「明治」		
クービビック錠25mg		本剤の影響が服用の翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反
プービビック錠50mg	0	射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など
ノー ここップwcJulig		危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		眠気、めまい、霧視等を起こすことがあるので、本剤投与中の患
グラアルファ配合点眼液		者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合は
		注意させること。
クラビット錠250mg		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
クラビット錠500mg		  を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
クラビット細粒10%		明すること。
		· · ·

(ヨ阮休用楽を中心に作成)	** · I	2025年8月7日史新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
クラビット点滴静注バッグ500mg/100mL		(2)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険ながら機能の場合に従東する際には注意するよう思考によりに
_ クラビット点滴静注500mg/20mL		険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
		説明すること。
グラマリール細粒10%		(1)眠気、めまい・ふらつき等があらわれることがあるので、本剤
グラマリール錠25mg		投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事さ
グラマリール錠50mg		せないように注意すること。
グランダキシン錠50		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
グランダキシン細粒10%		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事させないように注意すること。
クランポール末		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
クランポール錠200mg		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
5		械の操作に従事させないよう注意すること。
グリベック錠100mg		(7)めまい、眠気、霧視等があらわれることがあるので、高所作
-		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる (C)素祭かつ悪延性の無の物度をおえまえたがあるので、真正佐
<b>ポリックロン 11A 6中20</b>		(5)重篤かつ遷延性の低血糖症を起こすことがあるので、高所作
グリミクロンHA錠20mg		業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意
グリミクロン錠40mg		すること。 また、低血糖症に関する注意について、患者及びその
		家族に十分徹底させること。  (5)重篤かつ遷延性の低血糖を起こすことがあるので、高所作業、
グリメピリド錠0.5mg「VTRS」		
グリメピリド錠1mg「VTRS」		自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意する
グリメピリド錠3mg「VTRS」		こと。また、低血糖に関する注意について、患者及びその家族に
		十分徹底させること。
		[2]低血糖に基づくめまい、ふらつき、意識障害を起こすことがあ
グルカゴンGノボ注射用1mg		るので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際
Fill Till Address		には注意させること。
グルコバイ錠50mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
グルコバイ錠100mg		に従事している患者に投与するときには注意すること。 (2)本剤は,ときに低血糖症状を起こすことがあるので,高所作
		業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意
グルファスト錠5mg		
グルファスト錠10mg		すること。低血糖症状が認められた場合にはショ糖、ブドウ糖、
グルファストOD錠5mg		又は十分量のブドウ糖を含む清涼飲料水等を摂取すること。ただ
グルファストOD錠10mg		し, a-グルコシダーゼ阻害剤との併用により低血糖症状が認めら
-		れた場合には, a-グルコシダーゼ阻害剤が二糖類の消化・吸収を
		遅延するので,ショ糖ではなく,ブドウ糖を投与するなど適切な (1)本剤は,ときに低血糖症状を起こすことがあるので,高所作
		業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意
		すること。低血糖症状が認められた場合には、ショ糖ではなくブ
グルベス配合錠		すること。
		と。なお、患者に対し低血糖症状及びその対処方法について十分
		説明すること。(「副作用」の項参照) (10)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こること
クロザリル錠25mg		(10) 成就、注意力・集中力・及射理動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機
クロザリル錠100mg	0	
		械の操作に従事させないよう注意すること。 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
クロチアゼパム錠5mg「サワイ」		
クロチアゼパム錠10mg「サワイ」	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事させないように注意すること。 (1)霧視等の視覚症状があらわれることがあるので、服用中は自動
クロミッド党E0ma		
クロミッド錠50mg	0	車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意す
		ること。 意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
ケフロードエム党のいっ		
ケアロードLA錠60μg		を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
		明すること。

医薬品名	禁止	2025年8月7日更新 重要な基本的注意
	ボエ	国年をは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本のは、日本の
 ゲフィチニブ錠250mg「DSEP」		者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意する
		よう指導すること。
		本剤投与時に傾眠が認められることがあるので、このような症状
ゲムシタビン点滴静注液200mg/5mL「NK」	0	が発現しないことが確認されるまで、自動車の運転等は行わない
ゲムシタビン点滴静注液1g/25mL「NK」		ように注意すること。
		(5)本剤投与時に傾眠が認められることがあるので、このような症
ゲムシタビン点滴静注用200mg「ヤクルト」	0	、/  状が発現しないことが確認されるまで、自動車の運転等は行わな
ゲムシタビン点滴静注用1g「ヤクルト」		いように注意すること。
		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
ケレンディア錠20mg		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
コニール錠2		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作
  コニール錠4		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
コニール錠8		こと。
コボン 川 4中2		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
コバシル錠2mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
コバシル錠4mg		注意させること。
		(3)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧があらわれること
コムタン錠100mg	0	があるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作業
		等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。
コララン錠2.5mg		8.3 光視症、霧視、めまい、ふらつきがあらわれることがあるの
コララン錠2.5mg  コララン錠5mg		で、自動車の運転等危険を伴う機械の操作をする際には患者に十
コララン錠3111g  コララン錠7.5mg		分注意させること。また、これらの症状が認められた場合は、自
コフフン鉄7.5Mg 		動車の運転等危険を伴う操作に従事しないよう指導すること。
		眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者
コルスバ静注透析用シリンジ25.0µg	0	には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう
		注意すること。
コンサータ錠18mg		(7)めまい、眠気、視覚障害等が発現するおそれがあるので、本剤
コンサータ錠27mg	0	投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従
コンサータ錠36mg		事させないよう注意すること。
コントミン糖衣錠12.5mg		(1)眠気, 注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
コントミン糖衣錠25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
コントミン糖衣錠50mg		の操作に従事させないように注意すること.
コントミン糖衣錠100mg		
		(6)視覚障害(視力障害、光視症、霧視、硝子体浮遊物、複視、視
ザーコリカプセル200mg		野欠損、羞明、視力低下等)があらわれることがあるので、本剤
ザーコリカプセル250mg		投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
		は注意させること。  (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
ザイザル錠5mg	0	` '
		転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ 散瞳又は調節麻痺が起こるので、本剤投与中の患者には、散瞳又
		成理文は調節麻痺が回復するまで自動車の運転等危険を伴う機械の操作
サイプレジン1%点眼液	0	
		に従事させないよう注意すること。また、サングラスを着用する
	$\overline{}$	等太陽光や強い光を直接見ないよう指導すること。   (7)眠気, めまい等が起こることがあるので, 自動車の運転等危険
   サインバル タカプセル 20~~		
サインバルタカプセル20mg		を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、これらの症状を白覚した場合は白動車の運転等を除を伴う機
サインバルタカプセル30mg		に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機はない。
		械の操作に従事しないよう,指導すること。 (6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ザクラス配合錠LD		` `
ザクラス配合錠HD		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
	-	注意させること。 ************************************
ザジテンカプセル1mg	0	(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
		転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ

(当院採用楽を中心に作成) 医薬品名	禁止	型型 2025年8月7日更新
		(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
ザジテンドライシロップ0.1%	0	転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
ザファテック錠100mg		  低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
ザファテック錠50mg		に従事している患者に投与するときには注意すること。
ザファテック錠25mg		
		心不全、肝便変における体液貯留の場合
		めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。ま
サムスカOD錠7.5mg		た、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
サムスカOD錠15mg		注意させること。
サムスカOD錠30mg		常染色体優性多発性のう胞腎の場合
サムスカ顆粒1%		失神、意識消失、めまい等があらわれることがあるので、転倒に
		注意すること。また、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
		めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。ま
サムタス点滴静注用8mg		た、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
	_	(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症
ザラカム配合点眼液	0	状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させな
		いよう注意すること。
ナラジェン錠5mg		(1)縮瞳を起こすおそれがあるので、投与中の患者には夜間の自動
		車の運転及び暗所での危険を伴う機械の操作に注意させること。
サリグレンカプセル30mg		(2)縮瞳を起こすおそれがあるので、投与中の患者には夜間の自動
		車の運転及び暗所での危険を伴う機械の操作に注意させること。
ザルティア錠2.5mg		(5)臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、
- ザルティア錠5mg		高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意
-		させること。 (5)傾眠、眠気、めまい、徐脈、起立性低血圧が起こることがある
サレドカプセル25		
サレドカプセル50	0	ので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操
サレドカプセル100 サンピロ点眼液0.5%		作に従事させないように注意すること。
サンピロ点眼液1%		  縮瞳(暗黒感)又は調節痙攣が起こるので、本剤投与中の患者に
サンピロ点眼液2%		は、縮瞳(暗黒感)又は調節痙攣が回復するまで自動車の運転等
サンピロ点眼液2%		には、相理(旧無感)又は調即率掌が回復するよく日勤率の遅転等 危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
サンピロ点眼液4%		  めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を
サンリズムカプセル25mg		伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明
サンリズムカプセル50mg		すること。
		9 3 2 2 。   (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ジアゼパム錠2「トーワ」		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ジアゼパム錠5「トーワ」		の操作に従事させないように注意すること。
		(6)注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるの
  シアナマイド内用液1%「タナベ		で、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作
		に従事させないように注意すること.
 シアリス錠5mg		(7)臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、
シアリス錠10mg		高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意
シアリス錠20mg		させること。
ジェイゾロフト錠25mg		
ジェイゾロフト錠50mg		
ジェイゾロフト錠100mg		  (5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等
ジェイゾロフトOD錠25mg		た険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。
フェイブロフトOD錠25mg  ジェイゾロフトOD錠50mg		プロス ピコン MMM CM LL 2 の際には L カル感じ C のして。
_		
ジェイゾロフトOD錠100mg		<u> </u>

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		(2)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
ジェニナック錠200mg		、・  険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
· = · · · · · · · · · · · · · ·		説明すること。
		本剤使用中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転
ジクトルテープ75mg	0	等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
		(5)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
シクレスト舌下錠5mg	0	、^  あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
シクレスト舌下錠10mg		の操作に従事させないよう注意すること。
		(7)本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運
ジクロフェナクNa徐放カプセル37.5mg「トーワ」	0	転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
	_	(9)本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運
ジクロフェナクNa錠25mg「トーワ」	0	下  転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
ジクロフェナクナトリウム坐剤12.5mg「JG」		(10)本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の
ジクロフェナクナトリウム坐剤25mg「JG」	0	  運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意する
」 ジクロフェナクナトリウム坐剤50mg「JG」		こと。
		傾眠、鎮静等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
ジスバルカプセル40mg	0	  動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
ジスロマック錠250mg		検を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
		説明すること。
		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
ジスロマック点滴静注用500mg		検を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
-		説明すること。
ジプレキサザイディス錠2.5mg		(9)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ジプレキサザイディス錠5mg	0	あるので、本剤投与中の患者には高所での作業あるいは自動車の
_ ジプレキサザイディス錠10mg		運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		(10)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こること
ジプレキサ筋注用10mg	0	があるので、高所での作業あるいは自動車の運転等危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。
ジプレキサ錠2.5mg		(9)傾眠、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ジプレキサ錠5mg	0	あるので、本剤投与中の患者には高所での作業あるいは自動車の
ジプレキサ錠10mg		運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
シベノール錠50mg		(6)めまい、ふらつき、低血糖があらわれることがあるので、本剤
ンパノール錠100mg	0	投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事
グベノール鉱100mg		させないように注意すること。
ジャディアンス錠10mg		(12)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
ジャディアンス錠25mg		転等に従事している患者に投与するときは注意すること。 [「重
		大な副作用」の項参照]
ジャヌビア錠12.5mg		
ジャヌビア錠25mg		(9)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
ジャヌビア錠50mg		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ジャヌビア錠100mg		
		(2) 低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、目動車の運転
		等に従事している患者に投与するときには注意すること。低血糖
		症状(めまい・ふらつき、ふるえ、空腹感、冷汗、意識消失等)
シュアポスト錠0.25mg		が認められた場合には通常はショ糖を投与し、a-グルコシダーゼ
シュアポスト錠0.5mg		阻害剤(アカルボース、ボグリボース、ミグリトール)との併用
		により低血糖症状が認められた場合には、a-グルコシダーゼ阻害
		剤が二糖類の消化・吸収を遅延するので、ショ糖ではなくブドウ
		糖を投与するなど適切な処置を行うこと。〔「重大な副作用」の
ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル100mg「サワイ」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
ジルチアゼム塩酸塩Rカプセル200mg「サワイ」		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
		ること。

(当院採用楽を中心に作成)	**	2025年8月7日史新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
  ジルチアゼム塩酸塩錠30mg「日医工」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
ジルチアゼム塩酸塩錠60mg「日医工」		作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
Z/VZ/ CA-max-max-comg   LIE-L1		ること。
  ジルテックドライシロップ1.25%	0	(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
		転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
シルニジピン錠5mg「サワイ」		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので高所作
シルニジピン錠10mg「サワイ」		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
シルニジピン錠20mg「サワイ」		こと。
シロドシン錠2mg「DSEP」		
シロドシン錠4mg「DSEP」		めまいなどがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運
シロドシンOD錠2mg「DSEP」		転など危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
」 シロドシンOD錠4mg「DSEP」		
シンメトレル錠50mg		(4)めまい、ふらつき、立ちくらみ、霧視等があらわれることがあ
  シンメトレル錠100mg	0	、
シンメトレル細粒10%		に従事させないよう注意すること。
スーグラ錠25mg		(12)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
スーグラ錠50mg		転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
J. J. J. S.		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
  スージャヌ配合錠		
		転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
		  (12)めまい、傾眠、意識消失等があらわれることがあるので、高
スーテントカプセル12.5mg		所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意さ 
		せること。
スープレン吸入麻酔液	0	(4)麻酔の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴
		う機械の操作に従事させないように注意すること。
		(2)本剤の服用後、低血糖及ひ低血糖症状を起こすことかあるの
		で、高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与すると
		きには注意すること。低血糖症状が認められた場合には通常は
スターシス錠30mg		ショ糖を投与すること。ただし、a-グルコシダーゼ阻害剤(アカ
スターシス錠90mg		ルボース、ボグリボース等)との併用により低血糖症状が認めら
		れた場合には、a-グルコシダーゼ阻害剤が二糖類の消化・吸収を
		遅延するので、ショ糖ではなくブドウ糖を投与するなど適切な処
		置を行うこと。なお、患者に対し低血糖症状及びその対処方法に
		(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、起立性低血圧等があらわれるこ
スタレボ配合錠L50		とがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転、高所での作
スタレボ配合錠L100	0	業等、危険を伴う作業には従事させないように注意すること。
		(「4.副作用(1)重大な副作用」の項参照)
7 — → A⇔ 0 4 · · · ·		(2)眼調節障害(羞明、霧視、眼の異常感等)、めまい、眠気があ
ステーブラ錠0.1mg		らわれることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転
ステーブラOD錠0.1mg		  等、危険を伴う機械の操作に注意させること。
		(6)眠気、めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者に
  ストラテラ内用液0.4%	0	は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意
		すること。
		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
  スピロノラクトン錠25mg「トーワ」		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
, , , , , , , , , , , , , , , , , ,		ること。
		3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
  スマトリプタン錠50mg「トーワ」	0	別投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事さ
ハ ヾ i · フフ ォンweJunig i i · ー フ」 		
セイブルOD錠25mg		世ないよう十分注意すること。
_		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
セイブルOD錠50mg		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
セイブルOD錠75mg		

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
セディール錠5mg		(3)眠気・めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者に
セディール錠10mg	0	は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注
セディール錠20mg		意すること。
セパゾン散1%		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
セパゾン錠1		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
セパゾン錠2		操作に従事させないよう注意すること。
ゼプリオン水懸筋注25mgシリンジ		JAN TORPE CONVINCIONAL DE CO
  ゼプリオン水懸筋注50mgシリンジ		(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ゼプリオン水懸筋注75mgシリンジ		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ビプリオン水懸筋注100mgシリンジ		
_		の操作に従事させないよう注意すること。
ゼプリオン水懸筋注150mgシリンジ		  本剤の漸増期間中には、めまい、ふらつきがあらわれることがあ
ゼポジアカプセルスターターパック		
ゼポジアカプセル0.92mg		るので、自動車の運転等危険を伴う機械の作業をする際には注意
		させること。
セララ錠25mg		(6)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
セララ錠50mg		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
セララ錠100mg		ること。
		注意力障害、浮動性めまい、傾眠等が起こることがあるので、本
セリンクロ錠10mg		剤を服用している患者には自動車の運転等危険を伴う機械を操作
		する際には注意させること。
セルシン散1%		四年 注音上 生出上 日は実践地上物の低工が打ってっしがた
2mgセルシン錠	_	眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
」 5mgセルシン錠	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
10mgセルシン錠		操作に従事させないように注意すること。
セルトラリンOD錠25mg「トーワ」		
セルトラリンOD錠50mg「トーワ」		(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等
セルトラリンOD錠100mg「トーワ」		危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。
セレコキシブ錠100mg「VTRS」		  浮動性めまい、回転性めまい、傾眠等が起こることがあるので、
セレコキシブ錠200mg「VTRS」		自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させるこ
セレコックス錠100mg		(9)浮動性めまい、回転性めまい、傾眠等が起こることがあるの
<u> </u>		
セレコックス錠200mg セレニカR顆粒40%		で、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させ 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
セレニカR錠200mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
セレニカR錠400mg		操作に従事させないよう注意すること。
セレネース錠0.75mg		
セレネース錠1mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
セレネース錠1.5mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
セレネース錠3mg		械の操作に従事させないよう注意すること。
セレネース細粒1%		
		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
セレネース注5mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。
セロクエル25mg錠		(6)本剤は主として中枢神経系に作用するため、眠気、注意力・集
セロクエル100mg錠		中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与
してロクエル200mg錠	0	中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させな
セロクエル細粒50%		いように注意すること。
		(4)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
  ゾーミッグRM錠2.5mg		利投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事さ
		せないよう十分注意すること。
		ではいよう十分注意すること。   (2)眠気、めまい、ふらつき等があらわれることがあるので、本剤
		投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事
ソセゴン注射液15mg	0	
		させないよう注意すること。

(当院採用薬を中心に作成) 2025年8月7日		
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
ゾビラックス錠200	0	を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
ゾビラックス錠400		明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があら
		われやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意す 自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意す
		るよう患者に十分に説明すること。なお、腎機能障害患者では、
ゾビラックス顆粒40%	0	特に意識障害等があらわれやすいので、患者の状態によっては従
		事させないよう注意すること。
		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ソラナックス0.4mg錠		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
ソラナックス0.8mg錠		操作に従事させないように注意すること。
  ソリフェナシンコハク酸塩OD錠2.5mg「トーワ」		眼調節障害(霧視等)、傾眠が起こることがあるので、高所作
ンリフェナシンコハク酸塩OD錠5mg「トーワ」		業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させ
		本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動
ゾルピデム酒石酸塩OD錠5mg「トーワ」	0	能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険
ゾルピデム酒石酸塩OD錠10mg「トーワ」		を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
  ゾレア皮下注75mgシリンジ		で作り機械の採作に促争させないように注意すること。
ブレア皮下注150mgシリンジ		  本剤投与中にめまい、疲労、失神、傾眠があらわれることがある
プレア及下注130mgフラブフ ブレア皮下注75mgペン		ため、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事する場合には
ゾレア皮下注150mgペン		十分に注意させること。
ゾレア皮下注300mgペン		  (1)連用する場合、電解質異常があらわれることがあるので定期的
		に検査を行うこと。
グノフエックス注射田500		
ダイアモックス注射用500mg 		(2)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。 (1)連用する場合、電解質異常があらわれることがあるので定期的
		に検査を行うこと。
ダイアモックス末		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
ダイアモックス錠250mg		(2)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。 (9)めまい、霧視・視力低下等の視力障害等があらわれることがあ
タシグナカプセル150mg		1, ,
タシグナカプセル200mg	0	るので、このような場合には、高所作業、自動車の運転等危険を
クン ヴナナプセル FO		伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 めまい、霧視・視力低下等の視力障害等があらわれることがある
タシグナカプセル50mg		
タシグナカプセル150mg		ので、このような場合には、高所作業、自動車の運転等危険を伴
タシグナカプセル200mg		う機械の操作に従事させないよう注意すること。
タダラフィル錠2.5mgZA「二プロ」		他社が実施した臨床試験において、めまいや視覚障害が認められ
タダラフィル錠5mgZA「二プロ」		ているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作す
タダラフィル錠20mgAD「TE」		る際には注意させること。
		(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、そ
タプコム配合点眼液	0	の症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事さ
		せないよう注意すること。
タプロス点眼液0.0015%		(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、その気は、原体は、アクロ・スースを表しています。
タプロスミニ点眼液0.0015%	0	の症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事さ
		せないよう注意すること。
Д 6° > ДФФЭГ		(3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
タペンタ錠25mg	_	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意
タペンタ錠50mg	0	すること。特に本剤投与開始時及び用量変更時、並びに飲酒時及
タペンタ錠100mg		び鎮静剤等の併用時には、これらの副作用が増強されるおそれが
		あるため注意すること。
タムスロシン塩酸塩OD錠0.1mg「VTRS」		(5)めまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運
タムスロシン塩酸塩OD錠0.2mg「VTRS」		転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
タリージェOD錠2.5mg		
タリージェOD錠5mg		めまい、傾眠、意識消失等が起こることがあるので、本剤投与中
タリージェOD錠10mg	0	  の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない
タリージェOD錠15mg		よう注意すること。
タリージェ錠15mg		ON JAPAN DECI
タリオン錠5mg		  (1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
タリオン錠10mg		転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
タンドスピロンクエン酸塩錠5mg「トーワ」		眠気・めまい等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には
タンドスピロンクエン酸塩錠10mg「トーワ」	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意
タンドスピロンクエン酸塩錠20mg「トーワ」		すること。 (2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ダントリウムカプセル25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
チアトンカプセル5mg		羞明等を起こすことがあるので,本剤投与中の患者には自動車の
チアトンカプセル10mg		運転等危険を伴う機械の操作に注意させること.
チアトンカプセル5mg		  羞明等を起こすことがあるので,本剤投与中の患者には自動車の
チアトンカプセル10mg		運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
チアトン顆粒2%		建物等心候で作り機械の採作に注息させること。 
		反射運動能力の低下、眠気、めまい及び低血圧等があらわれるこ
チザニジン錠1mg「トーワ」	0	とがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う
		  機械の操作には従事させないよう十分注意すること。
		(4)めまい、傾眠、意識障害等があらわれ、自動車事故に至った例
チャンピックス錠0.5mg	0	も報告されているので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に
チャンピックス錠1mg		
		従事させないよう注意すること。 低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
ツイミーグ錠500mg		
		に従事している患者に投与するときには注意すること。 眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の
ツートラム錠50mg		
ツートラム錠100mg	0	患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよ
ツートラム錠150mg		う注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も
-		報告されている。
デエビゴ錠2.5mg		本剤の影響が服用の翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反
デエビゴ錠5mg	0	射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など
デエビゴ錠10mg		危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
		局所麻酔下における非挿管での手術及び処置時の鎮静
デクスメデトミジン静注液200μg/50mLシリンジ「二プ		全身状態に注意し、手術・処置後は患者が回復するまで管理下に
	0	置くこと。なお、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の運
		  転、危険を伴う機械の操作等に従事しないよう、患者に注意する
テグレトール錠100mg		(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
  テグレトール錠200mg		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
テグレトール細粒50%		の操作に従事させないよう注意すること。
<b>ラフレー・</b>		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
デジレル錠25	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
デジレル錠50		
		械の操作に従事させないよう注意すること。
デスフェラール注射用500mg	0	(5)本剤投与中にめまい、視覚・聴覚障害を訴える患者には、本剤
		投与中は自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させない
テトラミド錠10mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
テトラミド錠30mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		操作に従事させないように注意すること。
デトルシトールカプセル2mg		(4)眼調節障害(霧視等)、めまい、眠気を起こすことがあるの
_		で、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操
デトルシトールカプセル4mg		作に注意させること。
テネリア錠20mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
テネリア錠40mg		  に従事している患者に投与するときには注意すること。
	ļ	

(ヨ院採用楽を中心に作成) 		2025年8月7日史新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
テネリアOD錠20mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
テネリアOD錠40mg		に従事している患者に投与するときには注意すること。
		(4)本剤の投与により痙攣、鎮静、めまい、運動失調、錯乱が報告
デノシン点滴静注用500mg	0	されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転、危険を伴
		う機械の操作等に従事させないこと。
		(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
デパケンR錠100mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
デパケンR錠200mg		の操作に従事させないよう注意すること。
		(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
  デパケンシロップ5%		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
		(8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
デパケン細粒20%		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
デパケン細粒40%		
		の操作に従事させないよう注意すること。
デベルザ錠20mg		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
<u> </u>		に従事している患者に投与するときは注意すること。
		(7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症
デュオトラバ配合点眼液	0	状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させな
		いよう注意すること。
		眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を
デュロキセチンカプセル20mg「DSEP」		伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、
デュロキセチンカプセル30mg「DSEP」		これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事しないよう、指導すること。
		8.2 一過性の血圧低下に基づくめまいや立ちくらみ、意識消失等
ト テリボン皮下注28.2μgオートインジェクター		があらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危
		険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
		(2)一過性の血圧低下に基づくめまいや立ちくらみ、意識消失等が
  テリボン皮下注用56.5μg		あらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危険
)		を伴う作業に従事する場合には注意させること。
		(2)反射運動能力の低下、眠気、めまい及び低血圧等があらわれる
テルネリン顆粒0.2%		ことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴
テルネリン錠1mg		
  テルミサルタン錠20mg「DSEP」		う機械の操作には従事させないよう十分注意すること。  (5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
テルミサルタン錠40mg「DSEP」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
テルミサルタン錠80mg「DSEP」		注意させること。
- テルロン錠0.5	0	(1)血圧下降がみられることがあるので、自動車の運転等危険を伴
		う機械の操作に従事させないよう注意すること.
		(4)眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中
		の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない
トアラセット配合錠「トーワ」	0	よう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例
		も報告されている。
		(8)本剤は無水エタノールを含有するため、前投薬で投与される抗
		ヒスタミン剤とアルコールの相互作用による中枢神経抑制作用の
  トーリセル点滴静注液25mg	0	増強の可能性があるので、本剤投与後の患者の経過を観察し、ア
		ルコール等の影響が疑われる場合には、自動車の運転等危険を伴
		う機械の操作に従事させないよう注意すること。
  ドキサゾシン錠0.5mg「タナベ」		
ドキサゾシン錠1mg「タナベ」		(3)本剤の投与初期又は用量の急増時等に起立性低血圧に基づくめ
ドキサゾシン錠IIIIg「タナベ」		まい等があらわれることがあるので, 高所作業, 自動車の運転等
_		危険を伴う作業に従事する場合には注意させること.
ドキサゾシン錠4mg「タナベ」		  (2)ときに眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与
ドグマチールカプセル50mg		1. 1
ドグマチール錠50mg	0	中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させな
		いように注意すること。

(ヨ院妹用条を中心に作成)	**.L	2025年8月7日史和
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ドグマチール錠100mg		(2)ときに眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与
ドグマチール錠200mg	0	中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させな
		いように注意すること。
		アルツハイマー型認知症及びレビー小体型認知症では、自動車の
ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「NP」		運転等の機械操作能力が低下する可能性がある。また、本剤によ
ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「NP」	0	り、意識障害、めまい、眠気等があらわれることがあるので、自
ドネペジル塩酸塩OD錠10mg「NP」		動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十
-		分に説明すること。
		(5)アルツハイマー型認知症では、自動車の運転等の機械操作能力
ドネペジル塩酸塩OD錠3mg「モチダ」		が低下する可能性がある。また、本剤により、意識障害、めま
ドネペジル塩酸塩OD錠5mg「モチダ」	0	い、眠気等があらわれることがあるので、自動車の運転等危険を
ドネペジル塩酸塩OD錠10mg「モチダ」		
		伴う機械の操作に従事しないよう患者等に十分に説明すること。 (5)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害および注意力・集中
ドパコール配合錠L50		1. 1
ドパコール配合錠L100		力・反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患
ドパコール配合錠L250		者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよ
1 / 1 / V   1   V   1   1   1   1   1   1   1		う注意すること。
		(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・
ドパストンカプセル250mg	0	反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者に
ドパストン散98.5%		は自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注
		意すること。
		(4)前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・
ドパストン静注25mg		反射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者に
ドパストン静注50mg	0	は自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注
		意すること。
		(2)眼調節障害(霧視等)、めまい、眠気等を起こすことがあるの
トビエース錠4mg		で、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操
トビエース錠8mg		
トピナ錠25mg		作する際には注意させること。 (6)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
_		1. 1
トピナ錠50mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
トピナ錠100mg		の操作に従事させないよう注意すること。
		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
トピラマート錠50mg「アメル」		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事させないよう注意すること。
トフラニール錠10mg		(6)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
トフラニール錠25mg		械の操作に従事させないよう注意すること。
10 44		(2)本剤の影響が翌朝以後に及び, 眠気, 注意力・集中力・反射運
ドラール錠15	0	動能力等の低下が起こることがあるので,自動車の運転等危険を
ドラール錠20		伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
トラゼンタ錠5mg		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
		転気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
トラゾドン塩酸塩錠25mg「アメル」		
トラゾドン塩酸塩錠50mg「アメル」	0	るので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
トラディアンス配合錠AP		(13)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
		転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
トラディアンス配合錠AP		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
トラディアンス配合錠BP		に従事している患者に投与するときは注意すること
		(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症
トラバタンズ点眼液0.004%	0	状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させな
		いよう注意すること。
		小よう注意すること。  本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状
トニボプロフト 左眼流0,0040/ 「一… し 」		
トラボプロスト点眼液0.004%「二ットー」	0	が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させない
		よう注意すること。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		(3)眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中
  トラマールOD錠25mg	0	の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない
		よう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例
		も報告されている。
		眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中の
  トラマドール塩酸塩OD錠25mg「KO」	0	患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよ
The state of the s		う注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例も
		報告されている。
		(4)眠気、めまい、意識消失が起こることがあるので、本剤投与中
  トラムセット配合錠		の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない
		よう注意すること。なお、意識消失により自動車事故に至った例
		も報告されている。
  トランコロン錠7.5mg		視調節障害を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動
「 フンコロン M		車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
トリクロリールシロップ10%	0	(3)本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作
		には従事させないよう注意すること。
  トリプタノール錠10		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
トリプタノール錠25	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
トラフ・タフール型23		械の操作に従事させないよう注意すること。
		(6)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等
トリンテリックス錠10mg		危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、こ
トリンテリックス錠20mg		れらの症状を自覚した場合には、自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事しないよう患者に指導すること。
		めまい等があらわれることがあるので、転倒に注意すること。ま
トルバプタンOD錠7.5mg「オーツカ」		た、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
トルリシティ皮下注0.75mgアテオス		(8)低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転
「PVグラフティ及下注0.75mgデナオス 		等に従事している患者に投与するときは注意すること。
		(慎重投与)
トレシーバ注フレックスタッチ		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
トレドミン錠12.5mg		(5)眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険
トレドミン錠15mg		を伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者
トレドミン錠25mg		に、これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機
トレドミン錠50mg		械の操作に従事しないよう、指導すること。
-		(3)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
トレリーフOD錠25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
トレリーフの党にから		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
トレリーフOD錠25mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
トレリーフOD錠50mg		操作に従事させないよう注意すること
		(2)眠気、めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投
ナウゼリンドライシロップ1% 		与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に注意させる
ナウゼリン坐剤10		(3)眠気、めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投
ナウゼリン坐剤30		与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に注意させる
ナウゼリン坐剤60		こと。
ナウゼリン錠5		(2)眠気、めまい・ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投
ナウゼリン錠10		与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に注意させる
ユーガリード始20~~「ロケナ」		本剤の服用後、低血糖及び低血糖症状を起こすことがあるので、
ナテグリニド錠30mg「日医工」		高所作業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときに
ナテグリニド錠90mg「日医工」		は注意すること。
	_	(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ナトリックス錠1 		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ナトリックス錠2		注意させること。
		, 1.0. C C C C C

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ナフトピジルOD錠25mg「トーワ」		まい、立ちくらみ等があらわれることがあるので、高所作業、自
プライ・ピンルOD錠23mg「トーフ」 プラフトピジルOD錠50mg「トーワ」		動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えるこ
プラトピジルOD錠75mg「トーワ」		野牛の住私寺心族でけって来に促すする人には江思ですんること。 と。
		Co
ナルサス錠2mg		  (3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
ナルサス錠6mg	0	  自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
ナルサス錠12mg		ること。
ナルサス錠24mg		
ナルベイン注2mg		(2)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
ナルベイン注20mg	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
	<u> </u>	ること。 (2)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
_		
ナルラピド錠2mg	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
ナルラピド錠4mg	<del> </del>	ること。 眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者
  ナルフラフィン塩酸塩OD錠2.5μg「サワイ」	0	には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう
		注意すること。
  二カルジピン塩酸塩錠10mg「日医工」		(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
ニカルジピン塩酸塩錠20mg「日医工」		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
二カルジピン塩酸塩散10%「日医工」		ること。
	-	(5)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同
		様に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。こ
		のような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は中止するなど適
ニトロールRカプセル20mg		切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力・集
		中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このよう
		な場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事させ
		ないように注意すること。
		(3)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同
		様に血管拡張作用による頭痛等の副作用が起こりやすく、これら
ニトロール錠5mg		の副作用のために注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こ
		ることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険
		を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
		(6)本剤使用開始時には他の硝酸・亜硝酸エステル糸薬剤と同様に
		血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。このようないになった。
1 - 4" 1		うな場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は使用を中止するなど
ニトロダームTTS25mg		適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意力、
		集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、このよ
		うな場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従事さ
	<del>                                     </del>	せないよう注意すること。 (4)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同
		様に血管拡張作用による頭痛等の副作用が起こりやすく、これら
  ニトロペン舌下錠0.3mg		の副作用のために注意力、集中力、反射運動等の低下が起こるこ
		とがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険を伴
		う機械の操作には従事させないように注意すること。
	1	(2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
二バジール錠2mg		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
二バジール錠4mg		ること。
ニフェジピンCR錠10mg「トーワ」	<del>                                     </del>	(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
ニフェジピンCR錠20mg「トーワ」		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
ニフェジピンCR錠40mg「トーワ」		ること。
		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
ニフェジピンL錠10mg「日医工」		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
二フェジピンL錠20mg「日医工」		ること。
-	-	-

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ニフェジピンカプセル5mg「サワイ」		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所
ニフェジピンカプセル10mg「サワイ」		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
		ること。
  二ポラジン錠3mg	0	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転
		等危険を伴う機械操作には従事させないよう十分注意すること。 警告
		<sup>       </sup>  (1)本剤を含めたドパミン受容体作動薬の投与により突発的睡眠等
		により自動車事故を起こした例が報告されている。突発的睡眠を
ニュープロパッチ2.25mg		起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めな
ニュープロパッチ4.5mg		かった例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した
ニュープロパッチ9mg	0	例も報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等につ
ニュープロパッチ13.5mg		
ニュープロパッチ18mg		いてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を
		伴う作業に従事させないよう注意すること。(〔警告〕の項及び
		「4.副作用(1)重大な副作用 1)突発的睡眠」の項参照)
 ニューレプチル錠5mg		
ニューレプチル錠10mg		  (1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ニューレプチル錠25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
ニューレプチル細粒10%		械の操作に従事させないように注意すること。
ニューレプチル内服液1%		W-SSKITTERES CE OV OVS ICHERON DECO
ニューロタン錠25mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ニューロタン錠50mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ニューロタン錠100mg		注意させること。
		(1)眼調節障害(視力障害、霧視等)、めまい、眠気があらわれる
ネオキシテープ73.5mg		ことがあるので、本剤使用中の患者には、自動車の運転等、危険
		を伴う機械の操作に注意させること。
		(3)本剤を投与した患者には散瞳が回復するまで自動車の運転等危
ネオシネジンコーワ5%点眼液	0	険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。また、サ
		ングラスを着用するなど太陽光や強い光を直接見ないよう注意す
  ネオドパストン配合錠L100		前兆のない突発的睡眠、傾眠、調節障害及び注意力・集中力・反
ネオドパストン配合錠L250	0	射機能等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には
TYTTY VI DIGINE 200		自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意
ネオペリドール注50		(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ネオペリドール注100	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
ネシーナ錠25mg		(7)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
ネシーナ錠12.5mg		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ネシーナ錠6.25mg		  (2)前兆のない突発的睡眠、睡眠発作、起立性低血圧、傾眠、めま
		い、意識消失、失神等があらわれることがあるので、本剤投与中
ノウリアスト錠20mg	0	の患者には自動車の運転、機械の操作、高所作業等、危険を伴う
		作業に従事させないように注意すること。  (4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
  ノーベルバール静注用250mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		の操作に従事させないよう注意すること。
		(1)眠気,注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
  ノバミン錠5mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないように注意すること。
		(慎重投与)
  ノボラピッド30ミックス注フレックスペン		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
1-12-12 1×2-1 4-7-0×		(慎重投与)
ノボラピッド注フレックスペン		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
ノボラピッド注イノレット 		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
L		

(当院採用楽を中心に作成) 医薬品名	禁止	2025年8月7日更新 重要な基本的注意
区栄叩石	示止	里要な基本的注息 (慎重投与)
ノボリン30R注フレックスペン		
イノレット30R注		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
	—	自動車の運転等の作業に従事している患者等)
(-1211> N/2-71 - 1-7-0>		(慎重投与)
ノボリンN注フレックスペン 		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
		(慎重投与)
ノボリンR注100単位/mL		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
		(慎重投与)
ノボリンR注フレックスペン		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
  ノリトレン錠10mg		(6)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ノリトレン錠25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転など危険を伴う
		機械の操作に従事させないよう注意すること。
ノルスパンテープ5mg		(11)眠気、めまい、ふらつきが起こることがあるので、本剤投与
ノルスパンテープ10mg	0	中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させな
ノルスパンテープ20mg		いよう注意すること。
ノルバスク錠2.5mg		
ノルバスク錠5mg		  8.1 降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高
ノルバスク錠10mg		
ノルバスクOD錠2.5mg		所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意さ
ノルバスクOD錠5mg		せること。
ノルバスクOD錠10mg		
J / J / J J J J J J J J J J J J J J J J		(1)著しい血圧下降、前兆のない突発的睡眠、傾眠があらわれるこ
 パーロデル錠2.5mg	0	とがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事さ
,		せないよう注意すること。
	+	(10)低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
バイエッタ皮下注5µgペン300		に従事している患者に投与するときは注意すること。また、患者
バイエッタ皮下注10µgペン300		に対し、低血糖症状及びその対処方法について十分説明するこ
	+	(4)易疲労感が発現した場合には、自動車の運転又は機械の操作に
ハイカムチン注射用1.1mg		注意させること。
 パキシルCR錠6.25mg		R.1 眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転
パキシルCR錠12.5mg		等危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。これら
_		
パキシルCR錠25mg パキシル錠5mg	<b>├</b>	の症状は治療開始早期に多くみられている。 眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等危
_		
パキシル錠10mg		険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。これらの症
パキシル錠20mg		状は治療開始早期に多くみられている。
		本剤投与で意識レベルが一時回復しても、低血糖の再発や遷延に
ー バクスミー点鼻粉末剤3mg		より、めまい、ふらつき、意識障害を起こすことがあるので、高
J		所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意さ
	<u> </u>	せること。
パクリタキセル点滴静注液30mg/5mL「ホスピーラ」		(10)本剤は無水エタノールを含有するため、前投薬で投与される
パクリタキセル点滴静注液100mg/16.7mL「ホスピー		ジフェンヒドラミン塩酸塩錠とアルコールの相互作用による中枢
ラ」	0	神経抑制作用の増強の可能性があるので、本剤投与後の患者の経
パクリタキセル点滴静注液30mg/5mL「NK」		過を観察し、アルコール等の影響が疑われる場合には、自動車の
パクリタキセル点滴静注液100mg/16.7mL「NK」		運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
バップフォー錠10		眼調節障害、眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投
バップフォー錠20	0	与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事さ
バップフォー細粒2%		せないよう十分に注意すること。
	1	本剤の硝子体内注射後、一時的に視覚障害があらわれることがあ
バビースモ硝子体内注射液120mg/mL	0	るため、視機能が十分に回復するまで機械類の操作や自動車等の
バビースモ硝子体内注射用キット120mg/mL		運転には従事させないよう注意すること。
		作さらをよっているとの / 上京 2 のして。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		(11)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、
 バラシクロビル錠500mg「トーワ」		危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分
		に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等が
		あらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注
		(11)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、
  バラシクロビル顆粒50%「トーワ		危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分
アベラン J C アル (A E S G 7 G T T ) 」		に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等が
		あらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注
バルサルタン錠20mg「サンド」		  (7)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
バルサルタン錠40mg「サンド」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
バルサルタン錠80mg「サンド」		注意させること。
バルサルタン錠160mg「サンド」		
  /ソレシオン0.125mg錠		(2)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運
ノソレシオン0.25mg錠	0	動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を
7 472 172 0.25gaz		伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
  バルトレックス錠500		を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
		明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等があら
		われやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注意す   <郊能共通> 8.1   各郊能又は効果に対し設定された用法及び用
		量で投与した場合、本剤投与時のアシクロビル曝露は、アシクロ
		ビル経口製剤投与時よりも高いことから、副作用の発現に留意す
		ること。
  バルトレックス顆粒50%		8.2 意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、
		危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分
		に説明すること。なお、腎機能障害患者では、特に意識障害等が
		あらわれやすいので、患者の状態によっては従事させないよう注
		意すること。 [7.2、9.2.1参照]
11 11 - 11 DADO 1		<水痘> 8.3 治療上の有益性と危険性を勘案して投与するこ
//リナールD錠0.1mg		めまい等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転
/ソルナールD錠0.2mg /バルプロ酸Na錠100mg「フジナガ」		等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。  (8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
_		
バルプロ酸Na錠200mg「フジナガ」	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
バルプロ酸Naシロップ5%「フジナガ」		の操作に従事させないよう注意すること。 (8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
バルプロ酸ナトリウム細粒20%「EMEC」		\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
バルプロ酸ナトリウム細粒40%「EMEC」	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
  バルプロ酸ナトリウム徐放錠A100mg「トーワ」		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
バルプロ酸ナトリウム徐放錠A200mg「トーワ」	$\circ$	
アイレンロ酸アドリウム係放棄AZOUTIG「ドー・フ」		操作に従事させないよう注意すること。
		  (1)ドバミン受容体作動薬の投与において、突発的睡眠により自動
  ハルロピテープ8mg		車事故を起こした例が報告されている。患者には突発的睡眠及び
ノソレロピテープ16mg		傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作
ノソレロピテープ24mg	0	業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。なお、海
ノソレロピテープ32mg		外において突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠
ノソレロピテープ40mg		気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過
アマレロピナーフ <del>T</del> oing		
  バレリン錠100mg		した後に初めて発現した例も報告されている。(「副作用」の項  (8)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
バレリン錠200mg	$\circ$	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
バレリンシロップ5%		械の操作に従事させないよう注意すること。
パロキセチン錠5mg「VTRS」		(1)眠気、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等
パロキセチン錠10mg「VTRS」		危険を伴う機械を操作する際には十分注意させること。これらの
パロキセチン錠20mg「VTRS」		症状は治療開始早期に多くみられている。
/ LI C) / MLZOING I VINO]	1	

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		眠気, 注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ハロペリドール注5mg「ヨシトミ」	0	るので,本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事させないよう注意すること.
ハロマンス注50mg		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ハロマンス注100mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機械
バロマンス注100mg		の操作に従事させないよう注意すること。
		(1)突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されてい
		る。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のよ
ビ・シフロール錠0.125mg		うな前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後
ビ・シフロール錠0.5mg	0	に初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡
C J J L J J L J J L J J L J J L J J L J J L J J L		眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、
		高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。
		[「警告」、「副作用」の項参照]
18 141 >		/4)四左 冷充力 住山土 CGY宝红水上燃烧灯工以打马ファー!
ピーゼットシー糖衣錠2mg		(1)眠気, 注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ピーゼットシー糖衣錠4mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ピーゼットシー糖衣錠8mg		の操作に従事させないように注意すること.
ピオグリタゾン錠15mg「トーワ」		(10)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
ピオグリタゾン錠30mg「トーワ」		転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
ビクトーザ皮下注18mg		(9)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
		(3)本剤投与後、視覚異常、視力低下又は視野欠損等の視覚障害が
ビスダイン静注用15mg		発現することがあるので、このような症状が続いている間は高所
C) () () () () () () ()		作業、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう
		患者を十分指導すること。
ビソノテープ2mg		(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
ビソノテープ4mg		患者(特に投与初期)には自動車の運転等危険を伴う機械を操作
ビソノテープ8mg		する際には注意させること。
ビソプロロールフマル酸塩錠0.625mg「サワイ」		めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患
ビソプロロールフマル酸塩錠2.5mg「サワイ」		者(特に投与初期)には自動車の運転等危険を伴う機械を操作す
ビソプロロールフマル酸塩錠5mg「サワイ」		る際には注意させること。
ヒダントール錠25mg		(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ヒダントール錠100mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
ビデュリオン皮下注用2mg		(14)低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
ビデュリオン皮下注用2mgペン		に従事している患者に投与するときは注意すること。また、患者
		に対し、低血糖症状及びその対処方法について十分説明するこ
		視調節障害、霧視等の視覚異常や低血糖症状があらわれることが
ヒドロキシクロロキン硫酸塩錠200mg「DSEP」		あるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作や高所での作業
		等には注意させること。
		(4)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ヒドロクロロチアジド錠12.5mg「トーワ」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
ビバンセカプセル20mg		めまい、眠気、視覚障害等が起こることがあるので、本剤投与中
ビバンセカプセル30mg	0	の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させな
		いよう注意すること。
		本剤は主として中枢神経系に作用するため、眠気、注意力・集中
ビプレッソ徐放錠50mg		力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中
ビプレッソ徐放錠150mg		の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない
		ように注意すること。
		本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状
		I .
ビマトプロスト点眼液0.03%「わかもと」	0	が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させない

(当院採用楽を中心に作成)		
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		浮動性めまい、霧視、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の
ビムパットドライシロップ10%	0	低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
		転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ビムパット錠50mg		(2)浮動性めまい、霧視、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等
ビムパット錠100mg	0	の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の
CD//ット転100mg		運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意するこ
ビムパット点滴静注100mg		(2)浮動性めまい、霧視、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等
<del>-</del>	0	の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の
ビムパット点滴静注200mg		運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意するこ
		(慎重投与)
ヒューマログミックス25注カート		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
ヒューマログミックス25注ミリオペン		  自動車の運転等の作業に従事している患者等)
		(慎重投与)
ヒューマログミックス50注カート		  低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
ヒューマログミックス50注ミリオペン		  自動車の運転等の作業に従事している患者等)
		(慎重投与)
ヒューマログ注100単位/mL		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
ヒューマログ注カート		
ヒューマログ注ミリオペン		低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等
ヒューマログ注ミリオペンHD		に従事している患者に投与するときは注意すること。
		  (5)めまい等があらわれることがあるので, 自動車の運転等, 危険
ピルシカイニド塩酸塩カプセル25mg「DSEP」		を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
ピルシカイニド塩酸塩カプセル50mg「DSEP」		明すること。
		1979 ること:  低血糖及び低血糖症状を起こすおそれがあるので、高所作業、自
ビルダグリプチン錠50mg「トーワ」		動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意するこ
ヒルナミン錠(5mg)	-	到半の産私寺に促争している志有に投予するとさには注意すると
ヒルナミン錠(25mg)		  (1)眠気,注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
, -,	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ヒルナミン錠(50mg)		
ヒルナミン散50%		の操作に従事させないように注意すること。
ヒルナミン細粒10%		  眠気、めまい、ふらつきが起こることがあるので、本剤投与中の
1841 フーー 185 4中200 「口压工」		
ピルフェニドン錠200mg「日医工」		患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよ
		うに注意すること。
1°1 - 1°04-000		(2)眠気, めまい, ふらつきが起こることがあるので, 本剤投与中
ピレスパ錠200mg		の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させない
1 2		ように注意すること。
ピレチア錠(5mg)		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の
ピレチア錠(25mg)		運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意する
ピレチア細粒10%		こと。
		(4)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
ファムビル錠250mg		険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
		説明すること。
フィコンパ錠2mg		  めまい、眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こる
フィコンパ錠4mg	0	ことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を
フィコンパ細粒1%		(学)操作に従事させないよう注意すること。
フィコンパ点滴静注用2mg	<u></u>	
		<u> </u>
		3. 羞明、霧視、視覚障害等の症状があらわれ、本剤投与中止後も
ゴノフェンド200~~熱注甲		症状が持続することがある。本剤投与中及び投与中止後もこれら
ブイフェンド200mg静注用	0	の症状が回復するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作
		  には従事させないように十分注意すること。 [「重要な基本的注
		意」、「副作用」の項参照]

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ブイフェンド錠50mg ブイフェンド錠200mg	0	警告 3. 羞明、霧視、視覚障害等の症状があらわれ、本剤投与中止後も症状が持続することがある。本剤投与中及び投与中止後もこれらの症状が回復するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意すること。[「重要な基本的注意」、「副作用」の項参照]
フェノバール原末 フェノバール散10% フェノバール錠30mg フェノバールエリキシル0.4%	0	(4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
フェノバール注射液100mg	0	(5)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
フェマーラ錠2.5mg		疲労、めまい、まれに傾眠が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
フェンタニルクエン酸塩1日用テープ0.5mg 「テイコ		
ク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ1mg「テイコク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ2mg「テイコク」 フェンタニルクエン酸塩1日用テープ4mg「テイコク」	0	眠気、めまいが起こることがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
フェンタニルクエン酸塩1日用テープ6mg「テイコク」 フェンタニル注射液0.1mg「テルモ」 フェンタニル注射液0.25mg「テルモ」 フェンタニル注射液0.5mg「テルモ」 フェントステーブ0.5mg	0	本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意すること。
フェントステープ1mg フェントステープ2mg フェントステープ4mg フェントステープ6mg	0	(12)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
フェントステープ8mg フォシーガ錠5mg		  (13)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
フォシーガ錠10mg		転等に従事している患者に投与するときは注意すること。
フォルテオ皮下注キット600μg		(5)起立性低血圧、めまいがあらわれることがあるので、高所での作業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
フスコデ配合シロップ	0	(3)眠気, めまいが起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること.
ブスコパン錠10mg	0	眼の調節障害等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には 自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意 すること。
ブスコパン注20mg	0	(3)眼の調節障害、眠気、めまい等を起こすことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
プラケ二ル錠200mg		視調節障害、霧視等の視覚異常や低血糖症状があらわれることが あるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作や高所での作業 等には注意させること。
プラミペキソール塩酸塩錠0.125mg「DSEP」 プラミペキソール塩酸塩錠0.5mg「DSEP」	0	(1)突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されている。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
		(5)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同
		様に血管拡張作用による頭痛等の副作用を起こすことがある。こ
		のような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は投与中止するな
フランドルテープ40mg	0	ど適切な処置を行うこと。 また、これらの副作用のために注意
_		力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、こ
		のような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従
		事させないよう注意すること。
ブリィビアクト錠25mg		傾眠、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、
ブリィビアクト錠50mg	0	危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ブリィビアクト静注25mg		
フリバスOD錠25mg		(2)本剤の投与初期又は用量の急増時等に、起立性低血圧に基づく
フリバスOD錠50mg		めまい、立ちくらみ等があらわれることがあるので、高所作業、
フリバスOD錠75mg		自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えるこ
フリバス錠25mg		(2)本剤の投与初期又は用量の急増時等に、起立性低血圧に基づく
フリバス錠50mg		めまい、立ちくらみ等があらわれることがあるので、高所作業、
フリバス錠75mg		自動車の運転等危険を伴う作業に従事する人には注意を与えることが
プリミドン錠250mg「日医工」		(4)眠気,注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
プリミドン細粒99.5%「日医工」	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。 本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操
ブリンゾラミド懸濁性点眼液1%「サンド」		作や自動車等の運転には注意させること。
		作り日勤単寺の建転には注息させること。   (2)眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者
  プリンペランシロップ0.1%		には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように
		注意すること。
		低気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者に
  プリンペラン錠5	0	は自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注
		意すること。
	†	
ブリィビアクト錠50mg	0	傾眠、めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、
ブリィビアクト静注25mg		危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
フルイトラン錠1mg		(4)降圧作用に基づくめまい, ふらつきがあらわれることがあるの
プルイトラン錠2mg		で, 高所作業, 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
フルニトラゼパム錠1mg「JG」	_	本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動
フルニトラゼパム錠2mg「JG」	0	能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を
		伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
フルボキサミンマレイン酸塩錠25mg「サワイ」		眠気、意識レベルの低下・意識消失等の意識障害が起こることが
フルボキサミンマレイン酸塩錠50mg「サワイ」	0	あるので、本剤投与中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機
フルボキサミンマレイン酸塩錠75mg「サワイ」	1	械の操作に従事させないよう注意すること。  ベンソジアゼピン系薬剤によっては消失半減期が本剤の半減期
		(約50分) より長いものがあり、これらの薬剤を特に高用量投与
		していた場合は本剤投与により患者が覚醒した後もベンゾジアゼ
  フルマゼニル静注液0.5mg「二プロ」	0	ピン系薬剤の作用が再出現する可能性があるので患者を監視下に
		おき十分注意すること。 また、本剤投与後24時間は危険な機械の
		操作や自動車の運転等完全な精神的緊張を必要とする仕事に従事
	+	させないように注意すること。 (3)浮動性めまいが報告されているので、本剤投与中は自動車の運
ブレーザベスカプセル100mg	0	転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
	1	本剤の投与によりめまい、傾眠、意識消失等があらわれ、自動車
プレガバリンOD錠25mg「VTRS」		事故に至った例もあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運
プレガバリンOD錠75mg「VTRS」	0	転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。特
プレガバリンOD錠150mg「VTRS」		に高齢者ではこれらの症状により転倒し骨折等を起こした例があ
		るため、十分に注意すること。
	1	0.0-2. 175.0-18.7 0 C C

(国际採用業を中心に作成) 医薬品名	禁止	重要な基本的注意
プレセデックス静注液200µg/50mLシリンジ「ファイ		(5)全身状態に注意し、手術・処置後は患者が回復するまで管理下
プレビアックス解注/ix200μg/30mlcクラフクィファイ ザー」	0	に置くこと。なお、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の
		運転、危険を伴う機械の操作等に従事しないよう、患者に注意す
		(5)全身状態に注意し、手術・処置後は患者が回復するまで管理下
プレセデックス静注液200µg「ホスピーラ」	0	に置くこと. なお, 鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の
		運転,危険を伴う機械の操作等に従事しないよう,患者に注意す
プレミネント配合錠LD		(11)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがある
プレミネント配合錠HD		ので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
		は注意させること。
		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
プロサイリン錠20 		を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
		明すること。
		  (3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
  フロセミド細粒4%「EMEC		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		に、同が11年、日勤年の建築寺心内で作り版版で採作する原には 注意させること。
		江思とせること。
  フロセミド錠10mg「NP」		  (3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
フロセミド錠20mg「NP」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
フロセミド錠40mg「NP」		注意させること。
		(3)降圧作用に基づくめまい, ふらつきがあらわれることがあるの
フロセミド注20mg「NIG」		で,高所作業,自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
		(1)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運
ブロチゾラムOD錠0.25mg「サワイ」	0	動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険
		を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
ブロナンセリン錠2mg「DSEP」		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ブロナンセリン錠4mg「DSEP」	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
ブロナンセリン錠8mg「DSEP」		操作に従事させないよう注意すること。
  プロピベリン塩酸塩錠10mg「タナベ」		眼調節障害, 眠気, めまいがあらわれることがあるので, 本剤投
プロピベリン塩酸塩錠20mg「タナベ」	0	与中の患者には自動車の運転等,危険を伴う機械の操作に従事さ
		せないよう十分に注意すること.
		めまい,ふらつきがあらわれることがあるので,本剤投与中の患
プロプラノロール塩酸塩錠10mg「日医工」		者(特に投与初期)には、自動車の運転等危険を伴う機械の作業
→ n → 1 ¬ 442		に注意させること。
ブロプレス錠2		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ブロプレス錠4		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ブロプレス錠8		注意させること。
ブロプレス錠12 プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」		
プロポフォール静注1%20mL「マルイシ」 プロポフォール静注1%50mL「マルイシ」	0	本剤の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転、危険を伴う
プロポフォール静注1%50mL「マルイシ」 プロポフォール静注1%100mL「マルイシ」		機械の操作等に従事しないよう、患者に注意すること。
		  著しい血圧下降、前兆のない突発的睡眠、傾眠があらわれること
  ブロモクリプチン錠2.5mg「F」	0	があるので、自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させ
		ないよう注意すること。
 ベイスンOD錠0.2		高所作業、自動車の運転等に従事している糖尿病患者又は耐糖能
ベイスンOD錠0.3		異常を有する者に投与するときには注意すること。
ベイスン錠0.2		高所作業、自動車の運転等に従事している糖尿病患者又は耐糖能
ベイスン錠0.3		異常を有する者に投与するときには注意すること。
		本剤の硝子体内注射後、一時的に視覚障害があらわれることがあ
  ベオビュ硝子体内注射用キット		るため、視機能が十分に回復するまで機械類の操作や自動車等の
120mg/mL	0	運転には従事させないよう注意すること。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ペガシス皮下注45µg		(12)めまい、錯乱、傾眠、疲労を発現することがあるので、本剤
ペガシス皮下注90µg	0	投与中の患者には、自動車の運転、機械の操作になるべく従事さ
ペガシス皮下注180µg		せないよう注意すること。
から、ケマロウウスである		(5)眼調節障害(霧視等)、傾眠が起こることがあるので、高所作
ベシケアOD錠2.5mg		業、自動車の運転等危険を伴う作業に従事する場合には注意させ
ベシケアOD錠5mg		ること。
ペチジン塩酸塩注射液35mg「タケダ」		(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
ーペチジン塩酸塩注射液50mg「タケダ」	0	  動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意する
ベニジピン塩酸塩錠2mg「サワイ」		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
ー ベニジピン塩酸塩錠4mg「サワイ」		  業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
ベニジピン塩酸塩錠8mg「サワイ」		こと。
		(7)めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
ベプリコール錠50mg		を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
ベプリコール錠100mg		明すること。
		めまい等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険を
ベプリジル塩酸塩錠50mg「TE」		伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説明
ベプリジル塩酸塩錠100mg「TE」		すること。
   ベポタスチンベシル酸塩錠5mg「タナベ」		9 るここ。   (1)眠気を催すことがあるので,本剤投与中の患者には自動車の運
_		転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること.
ベポタスチンベシル酸塩錠10mg「タナベ」		転等/心険を伴う機械を操作する際には注息させること。   (3)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
ベラサスLA錠60μg		険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
		説明すること。
		(3)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
ベラプロストNa錠20μg「VTRS」		険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
		説明すること。
ペリアクチン錠4mg	0	眠気を催すことがあるので,自動車の運転等危険を伴う機械の操
ペリアクチン散1%		作に従事させないように十分注意すること。
ベリキューボ錠2.5mg		  めまいがあらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等
ベリキューボ錠5mg		危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
ベリキューボ錠10mg		
		(10)疲労、浮動性めまい、失神、起立性低血圧、霧視が起こるこ
ベルケイド注射用3mg	0	とがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う
		機械の操作に従事させないよう注意すること。
ペルジピン散10%		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
ペルジピン錠10mg		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
ペルジピン錠20mg		こと。
ベルソムラ錠10mg		(1)本剤の影響が服用の翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・
ベルソムラ錠15mg	0	反射運動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転な
ベルソムラ錠20mg		  ど危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ヘルベッサーRカプセル100mg		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
ヘルベッサーRカプセル200mg		  業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
ヘルベッサー錠30		降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高所作
ヘルベッサー錠60		業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させる
ベンザリン錠2		
ベンザリン錠5		本剤の影響が翌朝以後に及び, 眠気, 注意力・集中力・反射運動
ベンザリン錠10	0	能力等の低下が起こることがあるので,自動車の運転等危険を伴
ベンザリン細粒1%		う機械の操作に従事させないように注意すること。
ハフリリノ神粒1%  ボグリボースOD錠0.2mg「トーワ」		  高所作業、自動車の運転等に従事している糖尿病患者又は耐糖能
_		異常を有する者に投与するときには注意すること。
ボグリボースOD錠0.3mg「トーワ」		   (4)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ホフトイン 熱注750~~		` ´
ホストイン静注750mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。

(ヨ院採用楽を中心に作成)		
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ボトックス注用50単位		(9)本剤投与後、脱力感、筋力低下、めまい、視力低下があらわれ
ボトックス注用100単位		ることがあるので、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際
		には注意させること。
ポマリストカプセル1mg		  (4)外国臨床試験において、傾眠、錯乱、疲労、意識レベルの低
ポマリストカプセル2mg		下、めまいが報告されているので、本剤投与中の患者には自動車
ポマリストカプセル3mg		の運転等危険を伴う機械の操作を避けるよう注意すること。
ポマリストカプセル4mg		の建物等心候を行う機械の採作を甦りるよう注息すること。
ホモクロミン錠10mg	0	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運 転等危険を伴う機械の操作には従事させないように十分注意する
ポラキス錠2		
ポラキス錠3		視調節障害、眠気を起こすことがあるので、本剤投与中の患者に
ポラキス錠1		は、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
ポララミン錠2mg		眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には、自動車の運
- ポララミン散1%	0	  転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
10		眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転
ポララミン注5mg	0	  等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
		<u>酸</u> 生 言口
		-   羞明,霧視,視覚障害等の症状があらわれ,本剤投与中止後も症
ボリコナゾール錠50mg「日医工」		状が持続することがある。本剤投与中及び投与中止後もこれらの
ー ボリコナゾール錠200mg「日医工」	0	  症状が回復するまでは,自動車の運転等危険を伴う機械の操作に
<u></u>		は従事させないように十分注意すること。「「重要な基本的注
		意」及び「副作用」の項参照]
ホリゾン錠2mg		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ホリゾン錠5mg		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
ホリゾン散1%		操作に従事させないように注意すること。
// J J J HX I //		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ホリゾン注射液10mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
ALOUIS TO THE PROPERTY OF THE		操作に従事させないように注意すること。
		本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転
ボルタレンSRカプセル37.5mg		等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
ボルタレンサポ12.5mg		本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転
ボルタレンサポ25mg	0	等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
ボルタレンサポ50mg		٤٠.
•		本剤投与中に眠気、めまい、霧視を訴える患者には自動車の運転
ボルタレン錠25mg	0	等危険を伴う機械の操作に従事させないように十分注意するこ
ポンタールカプセル250mg		(9)めまい、眠気があらわれることがあるので、本剤投与中の患者
ポンタール錠250mg		には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意させること。
11.2.2.7.2.2.2.0g		疲労、浮動性めまい、失神、起立性低血圧、霧視が起こることが
ボルテゾミブ注射用3mg「DSEP」		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
1,000 0 10 1233/136111g 1,0001. 3		の操作に従事させないよう注意すること。
マイスタン錠5mg		(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
マイスタン錠10mg		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転など危険を伴う機
マイスタン細粒1%		械の操作に従事させないよう注意すること。
		本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動
マイスリー錠5mg	0	能力などの低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険
マイスリー錠10mg		を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
		で作う機械の採用に促動させないように注意すること。  本剤投与後、霧視、飛蚊症等があらわれることがあるため、その
		症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させ
マキュエイド眼注用40mg	0	はいよう注意すること。また、国内臨床試験では投与後3ヵ月時点
V-1		で約半数の患者の眼内に本剤の残存が認められているので、本剤
		の消失が認められるまで定期的に観察すること。  (4)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
マクサルト錠10mg		
マクサルトRPD錠10mg	0	剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事さ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		せないよう十分注意すること。

医薬品名	禁止	型型 2025年8月7日更新 単要な基本的注意
	77.11	15  本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視があらわれることがある
  マクジェン硝子体内注射用キット0.3mg		ため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転に
		は従事させないよう注意すること。
 マリゼブ錠12.5mg		(8)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
マリゼブ錠25mg		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
マンジャロ皮下注2.5mgアテオス		
マンジャロ皮下注5mgアテオス		
プログライス マンジャロ皮下注7.5mgアテオス		  低血糖を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等に従
マンジャロ皮下注10mgアテオス		事している患者に投与するときは注意すること。
マンジャロ皮下注12.5mgアテオス		TO COMBINE TO STATE OF THE STAT
マンジャロ皮下注15mgアテオス		
マンドロ及「左ISHIg) ファス		(3)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同
		  様に血管拡張作用による頭痛等の副作用が起こりやすく、これら
  ミオコールスプレー0.3mg		の副作用のために注意力、集中力、反射運動能力等の低下が起こ
Total your coloning		ることがあるので、このような場合には、自動車の運転等の危険
		を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		本剤投与中に脱力感、ふらつき、眠気等が発現することがあるの
  ミオナール顆粒10%		で、その場合には減量又は休薬すること。なお、本剤投与中の患
ミオナール錠50mg	0	者には自動車の運転など危険を伴う機械の操作には従事させない
二/  ノーブレ製EJOINIG 		古には白野年の建築など心疾で伴う「痰病の気料」には近事とせない。
		(10)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがある
  ミカトリオ配合錠		ので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
		は注意させること。
		(6)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ミカムロ配合錠AP		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ミカムロ配合錠BP		こ、同が作業、自動争の建築等心機で作り機械で採作する際には 注意させること。
   三カルディス錠20mg		(5)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ニカルディス錠40mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
二カルディス錠80mg		に、同が作業、日勤年の建報も心候で作り版版で採作する際には 注意させること。
こがり 1 入転oomig		(4)眠気等を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の
ミグシス錠5mg	0	運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう注意するこ
  ミグリトールOD錠25mg「サワイ」		定数も心灰でドンIM/MOJIX FICIAL 事とせるVIA フ圧感すると
ミグリトールOD錠50mg「サワイ」		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
ニグリトールOD錠75mg「サワイ」		等に従事している患者に投与するときには注意すること。
		  (7)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症
  ミケルナ配合点眼液		状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させな
(二) がり 配口 無戦/政		いよう注意すること。
		(10)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがある
ミコンビ配合錠AP		ので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際に
ミコンビ配合錠BP		は注意させること。
		(4)手術・処置後は全身状態に注意し、基本的運動・平衡機能の回
		復等に基づき帰宅可能と判断できるまで患者を管理下に置くこ
ミダゾラム注10mg「サンド」	0	後等に挙りるがも引起と判断できるよどは自を直接がに置いてといる。また、鎮静の影響が完全に消失するまでは自動車の運転等危
		険を伴う機械操作に従事しないよう、患者に注意すること。   (2)本剤は、ときに低血糖症状を起こすことがあるので、高所作
ミチグリニドCa・OD錠5mg「三和」		業、自動車の運転等に従事している患者に投与するときには注意
ミチグリニドCa・OD錠10mg「三和」		来、日勤単の連載寺に促争している志有に放子することには注意 すること。
		9 ること。  (2)散瞳又は調節麻痺が起こるので、本剤投与中の患者には、散瞳
		又は調節麻痺が回復するまで自動車の運転等危険を伴う機械の操
ミドリンP点眼液	0	
		作に従事させないよう注意すること。また、サングラスを着用するなった。
		る等太陽光や強い光を直接見ないよう指導すること。 (2)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、高
ミネブロOD錠2.5mg		
ミネブロ錠5mg		所作業、
		自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させるこ

医薬品名	禁止	型要な基本的注意 2025年8月7日更新
		めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自
ミノサイクリン塩酸塩錠50mg「サワイ」	0	動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事さ
ミノサイクリン塩酸塩錠100mg「サワイ」		せないように注意すること。
		(2)めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には
ミノサイクリン塩酸塩点滴静注用100mg「日医工」	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事
		させないように注意すること。
こノフノンハープセル 50mg		めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自
ミノマイシンカプセル50mg	0	動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事さ
ミノマイシンカプセル100mg		せないように注意すること。
		(2)めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には
ミノマイシン点滴静注用100mg	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事
		させないように注意すること。
		めまい感があらわれることがあるので、本剤投与中の患者には自
ミノマイシン顆粒2%	0	動車の運転等危険を伴う機械の操作及び高所での作業等に従事さ
		せないように注意すること。
		警告
		(1)突発的睡眠等により自動車事故を起こした例が報告されてい
		る。突発的睡眠を起こした症例の中には、傾眠や過度の眠気のよ
ミラペックスLA錠0.375mg	0	うな前兆を認めなかった例あるいは投与開始後1年以上経過した後
ミラペックスLA錠1.5mg		に初めて発現した例も報告されている。患者には本剤の突発的睡
		眠及び傾眠等についてよく説明し、自動車の運転、機械の操作、
		高所作業等危険を伴う作業に従事させないよう注意すること。
		[「警告」、「副作用」の項参照] (5)本剤の投与開始時には、他の硝酸・亜硝酸エステル系薬剤と同
		様に血管拡張作用により頭痛等の副作用を起こすことがある。こ
		のような場合には鎮痛剤を投与するか、減量又は投与中止するな
ミリステープ5mg	0	ど適切な処置を行うこと。また、これらの副作用のために注意
		力、集中力、反射運動能力等の低下が起こることがあるので、こ
		のような場合には、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作に従
		事させないよう十分に注意すること。
ミルタザピン錠15mg「YD」		(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患
ミルタザピン錠30mg「YD」	0	者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよ
-		う注意すること。
ミルナシプラン塩酸塩錠12.5mg「サワイ」		眠気、めまい等が起こることがあるので、自動車の運転等危険を
ミルナシプラン塩酸塩錠15mg「サワイ」	0	伴う機械を操作する際には十分注意させること。また、患者に、
ミルナシプラン塩酸塩錠25mg「サワイ」		これらの症状を自覚した場合は自動車の運転等危険を伴う機械の
ミルナシプラン塩酸塩錠50mg「サワイ」		操作に従事しないよう、指導すること。
ムコスタ点眼液UD2%		本剤の点眼後、一時的に目がかすむことがあるので、機械類の操
		作や自動車等の運転には注意させること。 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
メイラックス錠1mg		
メイラックス錠2mg		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
メインテート錠0.625mg		操作に従事させないように注意すること。 めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の患
メインテート錠0.625mg メインテート錠2.5mg		者(特に投与初期)には自動車の運転等危険を伴う機械を操作す
_		
メインテート錠5mg		る際には注意させること。 (3)頭がボーとする、めまい、しびれ等の精神神経系症状が発現
メキシチールカプセル50mg		し、増悪する傾向がある場合には、直ちに減量又は投与を中止す
メキシチールカプセル100mg	0	ること。また、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う
ハインナールカン CDV100Hig		
メジコン錠15mg		機械の操作に従事させないよう注意すること。 眠気を催すことがあるので,本剤投与中の患者には自動車の運転
メジコン散10%	0	等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
<b>ハノコノfX1U</b> 70		等厄陝を行う機械の操作に促争させないように注意すること。  (6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
メトグルコ錠250mg		
メトグルコ錠500mg		等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、
		低血糖症状に関する注意について、患者及びその家族に十分指導

医薬品名	禁止	型型 2025年8月7日更新 重要な基本的注意
	XII	(2)眠気、めまいがあらわれることがあるので、本剤投与中の患者
  メトクロプラミド錠5mg「NIG」		には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように
<u> </u>		注意すること。
		(6)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転
メトホルミン塩酸塩錠250mgMT「トーワ」		等に従事している患者に投与するときには注意すること。また、
, and the second		低血糖症状に関する注意について、患者及びその家族に十分指導
メマリー錠5mg		(2)通常、中等度及び高度アルツハイマー型認知症では、自動車の
メマリー錠10mg		運転等危険を伴う機械の操作能力が低下することがある。 また、
メマリー錠20mg	0	本剤により、めまい、傾眠等があらわれることがあるので、本剤
メマリーOD錠5mg		投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事さ
メマリーOD錠10mg		投入中の志有には自動車の建転等危険を行う機械の採作に従事させないよう注意すること。
メマリーOD錠20mg		ではいより注息すること。
メマンチン塩酸塩錠5mg「DSEP」		8.2 通常、中等度及び高度アルツハイマー型認知症では、自動車
メマンチン塩酸塩錠10mg「DSEP」		の運転等危険を伴う機械の操作能力が低下することがある。ま
メマンチン塩酸塩錠20mg「DSEP」		た、本剤により、めまい、傾眠等があらわれることがあるので、
メマンチン塩酸塩OD錠5mg「DSEP」		本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従
メマンチン塩酸塩OD錠10mg「DSEP」		事させないよう注意すること。
メマンチン塩酸塩OD錠20mg「DSEP」		,
  メロキシカム錠5mg「タナベ」		(7)眼の調節障害, 眠気等の精神神経系症状があらわれることがあ
メロキシカム錠10mg「タナベ」	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
		操作に従事させないよう十分注意すること。
モービック錠5mg	_	眼の調節障害、眠気等の精神神経系症状があらわれることがある
モービック錠10mg	0	ので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操
3		作に従事させないよう十分注意すること。
		(1)眠気の程度によっては本剤の服用によっても覚醒レベルが正常
モディオダール錠100mg	0	に復さない可能性があるので、日中の眠気等の臨床症状について
-		観察を十分に行い、必要に応じて自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作には従事させないように注意すること。 (2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
モルヒネ塩酸塩水和物「タケダ」原末	0	1, ,
  モルヒネ塩酸塩注射液10mg「シオノギ」		動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意する 眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動
こかこれ温度温圧射液10mg「シオノギ」	0	車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
モルヒイ塩酸塩圧射液30Hg「ジオノギ」		眠気, 眩暈が起こることがあるので, 本剤投与中の患者には自動
モルヒネ塩酸塩注射液200mg「シオノギ」	0	車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意する
		タダラフィルの臨床試験において、めまいや視覚障害が認められ
  ユバンシ配合錠		ているので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作す
		る際には注意させること。
  ユーロジン散1%		本剤の投与により、その影響が翌朝以後に及ぶことがあるので、
ユーロジン1mg錠		自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意
ユーロジン2mg錠		すること。
ユリーフ錠2mg		)
ユリーフ錠4mg		  (3)めまいなどがあらわれることがあるので, 高所作業, 自動車の
ユリーフOD錠2mg		運転など危険を伴う作業に従事する場合には注意させること。
ユリーフOD錠4mg		ZEIZ GENERAL TITALINE STATE OF THE STATE OF
-		  低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
ライゾデグ配合注フレックスタッチ 		に従事している患者に投与するときには注意すること。
ラシックス錠10mg		
ラシックス錠20mg		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ラシックス錠40mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ラシックス細粒4%		注意させること。
		本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症状
ラタノプロスト点眼液0.005%「ニットー」	0	が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させない
		よう注意すること。
		1

(当院採用楽を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ラツーダ錠20mg		  眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
ラツーダ錠40mg		
ラツーダ錠60mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
ラツーダ錠80mg		操作に従事させないよう注意すること。
		  本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがある
ラニビズマブBS硝子体内注射用キット10mg/mL「セン	0	ため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転に
ジュ」		は従事させないよう注意すること。
		は従事させないよう注意すること。  (2)本剤投与中の患者には、自動車の運転等、危険を伴う機械の操
ラボナ錠50mg	0	` ′
		作に従事させないよう注意すること。
ラミクタール錠小児用2mg		(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ラミクタール錠小児用5mg	$\circ$	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
ラミクタール錠25mg		械の操作に従事させないよう注意すること。
ラミクタール錠100mg		
		(6)眠気、めまい・ふらつき等があらわれることがあるので、高所
ラミシール錠125mg		作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させ
		ること。
		本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動
  ラメルテオン錠8mg「武田テバ」	0	能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険を
John Jaconing Federal V.		
  ラモトリギン錠小児用2mg「日医工」		伴う機械の操作に従事させないように注意すること。 (7)眠気,注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
_		
ラモトリギン錠小児用5mg「日医工」	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
ラモトリギン錠25mg「日医工」		械の操作に従事させないよう注意すること。
ラモトリギン錠100mg「日医工」		
		(慎重投与)
ランタスXR注ソロスター		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
		(慎重投与)
ランタス注ソロスター		低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
		  自動車の運転等の作業に従事している患者等)
リーゼ錠5mg		眠気, 注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
リーゼ錠10mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
リーゼ顆粒10%		操作に従事させないように注意すること
リーで釈전10%		(1)めまい、ねむけ等があらわれることがあるので、本剤投与中の
リーマス錠100		1, 7
リーマス錠200	0	患者には自動車の運転等危険を伴う機械類の操作に従事させない
		よう注意すること。
リオレサール錠5mg	0	(2)眠気等を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の
リオレサール錠10mg	)	運転等危険を伴う機械の操作には従事させないように注意するこ
リキスミア皮下注300μg		(11)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
ラキスミア及下注300μg		転等に従事している患者に投与するときには注意すること。
		片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本剤
リザトリプタンOD錠10mg「トーワ」	0	投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事させ
3		ないよう十分注意すること。
リスパダールOD錠0.5mg		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
リスパダールOD錠1mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
_		
リスパダールOD錠2mg		の操作に従事させないよう注意すること。
		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
リスパダール内用液1mg/mL	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
リスペリドンOD錠0.5mg「トーワ」		  (2)眠気,注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
リスペリドンOD錠1mg「トーワ」	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
リスペリドンOD錠2mg「トーワ」		· ·
リスペリドンOD錠3mg「トーワ」		の操作に従事させないよう注意すること.
	1	

(当院採用楽を中心に作成) 		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
リスミー錠1mg		本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動
リスミー錠2mg	0	能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等危険を伴
		う機械の操作に従事させないように注意すること。
リスモダンR錠150mg		(8)めまい、低血糖等があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等を除る伴う機械を操作する際には注意させること
リスモダンカプセル100mg		動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 (8)めまい、低血糖等があらわれることがあるので、高所作業、自
リスモダンカプセル100mg リスモダンカプセル50mg		(8)めまい、低皿桾等かのわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
リバスタッチパッチ4.5mg		期単の建転等心険を伴う機械を操作する際には注息させること。   (4)アルツハイマー型認知症は、自動車の運転等の機械操作能力を
リバスタッチパッチ9mg		低下させる可能性がある。また、本剤は主に投与開始時又は増量
リバスタッチパッチョnig リバスタッチパッチ13.5mg	0	時にめまい及び傾眠を誘発することがある。このため、自動車の
リバスタッチパッチ18mg		運転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意するこ
リバスチッテバッテ16mg リバスチグミンテープ4.5mg「DSEP」		アルツハイマー型認知症は、自動車の運転等の機械操作能力を低
リバスチグミンテープ9mg「DSEP」		下させる可能性がある。また、本剤は主に投与開始時又は増量時
リバスチグミンテープ13.5mg「DSEP」	0	にめまい及び傾眠を誘発することがある。このため、自動車の運
リバスチグミンテープ18mg「DSEP」		転等の危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
リベルサス錠3mg		
リベルサス錠7mg	0	低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
リベルサス錠14mg		に従事している患者に投与するときには注意すること。
リボトリール錠0.5mg		
リボトリール錠1mg		(7)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
リボトリール錠2mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
リボトリール細粒0.1%		の操作に従事させないよう注意すること。
リボトリール細粒0.5%		
リリカカブセル25mg		(1)本剤の投与によりめまい、傾眠、意識消失等があらわれ、自動
リリカカプセル75mg		車事故に至った例もあるので、本剤投与中の患者には、自動車の
リリカカプセル150mg		運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
リリカOD錠25mg		特に高齢者ではこれらの症状により転倒し骨折等を起こした例が
リリカOD錠75mg		
- リリカOD錠150mg		あるため、十分に注意すること。
		(6)本剤の投与中に、めまい又は眠気が起こることがあるので、本
リルゾール錠50mg「AA」	0	剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従
		事させないように注意すること.
		(6)本剤の投与中に、めまい又は眠気が起こることがあるので、本
リルテック錠50	0	剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従
		事させないように注意すること。
		(1)連用により薬物依存を生じることがあるので、観察を十分に行
リン酸コデイン散1%「ホエイ」	0	い、慎重に投与すること。(「4.副作用」の項参照)
		(2)眠気、眩暈が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自
		動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意する
ルーラン錠4mg		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ルーラン錠8mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ルーラン錠16mg		の操作に従事させないよう注意すること。
ルジオミール錠10mg		(6)めまい、眠気等が起こることがあるので、本剤投与中の患者には、 中野市の海転等を除る似る機関の場合に従事させない。
ルジオミール錠25mg	0	は、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注
ー リセフィ錠2 Ema		意すること。
ルセフィ錠2.5mg		(14)低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運
ルセフィ錠5mg		転等に従事している患者に投与するときは注意すること。 (5)本剤の硝子体内注射後、一時的に霧視等があらわれることがあ
ルセンティス硝子体内注射用キット10mg/mL		
	0	るため、その症状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転
		には従事させないよう注意すること。 (3)傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車
    三 z 十 7		(3)順戦人感で浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動単しの運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう
ルティナス腟錠100mg		
		患者に十分説明すること。

医薬品名	禁止	型要な基本的注意 2025年8月7日更新
E-VVHI, H	水皿	(3)傾眠状態や浮動性めまいを引き起こすことがあるので、自動車
ルテウム腟用坐剤400mg		の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう
アレン フム)注/DIE/DITIY		患者に十分説明すること。
ルネスタ錠1mg		(2)本剤の影響が翌朝以降に及び、眠気、注意力、集中力、反射運
ルネスタ錠2mg	0	  動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険
ルネスタ錠3mg		を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
•	_	(3)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
ルパフィン錠10mg	0	   転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう十分注意するこ
U		(3)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
ルプラック錠4mg		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ルプラック錠8mg		注意させること。
		(4)本剤の点眼後、一時的に霧視があらわれることがあるため、症
ルミガン点眼液0.03%	0	状が回復するまで機械類の操作や自動車等の運転には従事させな
		いよう指導すること。
ルムジェブ注カート		低血糖があらわれることがあるので、高所作業、自動車の運転等
ルムジェブ注ミリオペン		に従事している患者に投与するときは注意すること。
ルムジェブ注ミリオペンHD		
		本剤投与により眠気、めまい等があらわれることがあるので、本
レイボー錠100mg	0	剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事
レーバー wc100mg		させないよう十分注意すること。
レキサルティ錠1mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
レキサルティ錠2mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
-		の操作に従事させないよう注意すること。
レキサルティOD錠0.5mg		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
レキサルティOD錠1mg	0	るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
レキサルティOD錠2mg		操作に従事させないよう注意すること。
レキソタン錠1		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
レキソタン錠2	0	  るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械の
レキソタン錠5		操作に従事させないように注意すること。
レキソタン細粒1%		
レギチーン注射液10mg		(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、自動
-		車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。
レギチーン注射液5mg	0	(3)降圧作用に基づくめまい等があらわれることがあるので、自動
		車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意させること。 警告
		1
		とから、患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自
レキップCR錠2mg		動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させ
レキップCR錠8mg	0	新年の建築、1級(MO)末に、同が11年来寺心院で作りに来に促すると   ないよう注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こし
レキップCR証のIIIg		た 症 が は の に は 、 が に の が に 会 れ い に 失 れ 的 に は た に が に 会 れ い に に に に に に に に に に に に に に に に に に
		個あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報
		告されている。(「副作用」の項参照) 警告
		(1)突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されているこ
		とから、患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自
レキップ錠0.25mg		動車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させ
レキップ錠1mg	0	おいよう注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こし
レキップ錠2mg		た症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった
		例あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報 生されている。(「副作用」の頂参照)
		告されている。(「副作用」の項参照) (5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患
レクサプロ錠10mg		者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注
C C C C C C C C C C C C C C C C C C C		宣させること。
		声してもして

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
  レクサプロ錠10mg		眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患者
レクサプロ錠20mg		には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には十分注意
レクラク List25inig		させること。
		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
レグナイト錠300mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機
		械の操作に従事させないよう注意すること。
レザルタス配合錠LD		(8)降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
レザルタス配合錠HD		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
レスタミンコーワ錠10mg	0	眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転
		等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
レトロゾール錠2.5mg「トーワ」		(3)疲労、めまい、まれに傾眠が起こることがあるので、本剤投与
		中の患者には、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
		注意させること。
		海外臨床試験において、疲労、めまい、傾眠、霧視、錯乱が報告
レナリドミドカプセル5mg「BMSH」	0	されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴
		う機械の操作を避けるよう注意すること。
レニベース錠2.5		降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
レニベース錠5		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
レニベース錠10		注意させること。
レパグリニド錠0.25mg「サワイ」		低血糖症状を起こすことがあるので、高所作業、自動車の運転等
レパグリニド錠0.5mg「サワイ」		に従事している患者に投与するときには注意すること。
1 1°7 +4000 or a		(3)めまいや視覚障害、色視症、霧視等が認められているので自動
レバチオ錠20mg		車の運転や機械の操作に従事する場合には注意させること。
レバチオ錠20mg		はナルト担告院中 たねた 恵担然ときれた シャブルファップウギギ
レバチオODフィルム20mg		めまいや視覚障害、色視症、霧視等が認められているので自動車
  レバチオ懸濁用ドライシロップ900mg		の運転や機械の操作に従事する場合には注意させること。
レビトラ錠5mg		(6)臨床試験において、めまいや視覚障害が認められているので、
レビトラ錠10mg		高所作業, 自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には注意
  レビトラ錠20mg		させること.
		(5)海外臨床試験において、疲労、めまい、傾眠、霧視、錯乱が報
レブラミドカプセル2.5mg		告されているので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を
レブラミドカプセル5mg		  伴う機械の操作を避けるよう注意すること。
		(2)眠気、めまい、ふらつき、注意力・集中力・反射運動能力等の
レペタン坐剤0.2mg		である。
レペタン坐剤0.4mg		  転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
		(2)眠気、めまい、ふらつき、注意力・集中力・反射運動能力等の
レペタン注0.2mg	0	、
レペタン注0.3mg		転等危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
レベチラセタム錠250mg「トーワ」		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械
レベチラセタム錠500mg「トーワ」		の操作に従事させないよう注意すること。
		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
レベチラセタム点滴静注500mg「明治」		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械
レハノフビアム無何伊圧JUUIIIg 「奶巾」		の操作に従事させないよう注意すること。
レベチラセタムDS50%「トーワ」		眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあ
		るので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械
		の操作に従事させないよう注意すること。
		の操作に使事させないよう注息すること。   (慎重投与)
レベミル注フレックスペン		(原里な子)   低血糖を起こすと事故につながるおそれがある患者(高所作業、
レベミル注イノレット		
		自動車の運転等の作業に従事している患者等)
レボセチリジン塩酸塩錠5mg「武田テバ」		(1)眠気を催すことがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運
	0	転等危険を伴う機械の操作には従事させないよう十分注意するこ
		と。

(当院採用薬を中心に作成)		2025年8月7日更新
医薬品名	禁止	重要な基本的注意
レボフロキサシン錠250mg「DSEP」		(2)意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危
レボフロキサシン錠500mg「DSEP」		険を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に
レボフロキサシン細粒10%「DSEP」		説明すること。
		意識障害等があらわれることがあるので、自動車の運転等、危険
レボフロキサシン点滴静注バッグ500mg「HK」		を伴う機械の操作に従事する際には注意するよう患者に十分に説
		明すること。
		(2)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患
レミッチOD錠2.5μg	0	者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよ
		う注意すること。
		(2)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患
レミッチカプセル2.5μg		者には自動車の運転等危険を伴う機械の操作には従事させないよ
		う注意すること。
レミニール錠4mg		
レミニール錠8mg		(3)アルツハイマー型認知症患者では運転能力や機械操作能力が
レミニール錠12mg		徐々に低下し、また、本剤の投与によりめまい、眠気が起こる可
レミニールOD錠4mg		能性があるので、本剤投与中の患者(特に投与開始の数週間)に
レミニールOD錠8mg		は、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に注意するよう指導す
レミニールOD錠12mg		ること。
レミニール内用液4mg/mL		, acc.
レミフェンタニル静注用2mg「第一三共」		  麻酔の影響が完全に消失するまでは、自動車の運転や危険を伴う
レミフェンタニル静注用5mg「第一三共」	0	機械の操作等に従事しないよう、患者に注意すること。
		(5)眠気、めまい等があらわれることがあるので、本剤投与中の患
レメロン錠15mg		者には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよ
レメロン錠30mg		
		う注意すること。  (3)片頭痛あるいは本剤投与により眠気を催すことがあるので、本
  レルパックス錠20mg		別投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械操作に従事さ
D/D/(サラス)  EZOITIG		
		せないよう十分注意すること。  本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運動
L. A. M. J. A. D. O. C.		能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険を
レンドルミンD錠0.25mg	0	
		伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。 疲労、無力症、めまい、筋痙縮等があらわれることがあるので、
レンビマカプセル4mg		
レンビマカプセル10mg		自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事する際には注意する。
		るよう患者に十分に説明すること。
		祝調節障害、散瞳、羞明、めまい等を起こすことがあるので、本
ロートエキス散「ホエイ」		剤投与中の患者には自動車の運転等危険をともなう機械の操作に (火ボ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
  ロサルタンK錠25mg「トーワ」		従事させないように注意すること。 降圧作用に基づくめまい、ふらつきがあらわれることがあるの
1		
ロサルタンK錠50mg「トーワ」		で、高所作業、自動車の運転等危険を伴う機械を操作する際には
ロサルタンK錠100mg「トーワ」		注意させること。
		(1)本剤の影響が翌朝以後に及び、眠気、注意力・集中力・反射運
ロゼレム錠8mg	0	動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転など危険
		を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。
ロドビン細粒10%		
ロドピン細粒50%		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ロドピン錠25mg	0	あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ロドピン錠50mg		の操作に従事させないよう注意すること。
ロドピン錠100mg		
ロナセンテープ20mg		(2)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ロナセンテープ30mg	0	あるので、本剤使用中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
ロナセンテープ40mg		の操作に従事させないよう注意すること。
ロナセン錠2mg		(1)眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることが
ロナセン錠4mg		あるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等危険を伴う機械
	. ( )	1020~2 し、作用以とフェッルはにはロ却干ツ恁私寺心火とけブ阪佩
ロナセン錠8mg		の操作に従事させないよう注意すること。

医薬品名	禁止	重要な基本的注意
ロピニロール錠0.25mg「JG」 ロピニロール錠1mg「JG」 ロピニロール錠2mg「JG」	0	突発的睡眠により自動車事故を起こした例が報告されていること
		から、患者には突発的睡眠及び傾眠等についてよく説明し、自動
		車の運転、機械の操作、高所作業等危険を伴う作業に従事させな
		いよう注意すること。なお、海外において突発的睡眠を起こした
		症例の中には、傾眠や過度の眠気のような前兆を認めなかった例
		あるいは投与開始後1年以上経過した後に初めて発現した例も報告
ロヒプノール錠1 ロヒプノール錠2	0	本剤の影響が翌朝以後におよび、眠気、注意力・集中力・反射運
		動能力等の低下が起こることがあるので、自動車の運転等の危険
		を伴う機械の操作に従事させないよう注意すること。
		(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
ロプレソールSR錠120mg		患者(特に投与初期)には、自動車の運転等危険を伴う機械の作
		業に注意させること。
ロプレソール錠20mg		(5)めまい、ふらつきがあらわれることがあるので、本剤投与中の
ロプレソール錠40mg		患者(特に投与初期)には、自動車の運転等危険を伴う機械の作
		業に注意させること。
ロペミンカプセル1mg		(3)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
ロペミンカプセル1mg ロペミン細粒0.1%	0	自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
		ること。
ロペミン小児用細粒0.05%	0	(4)眠気、めまいが起こることがあるので、本剤投与中の患者には
		自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事させないよう注意す
		<b>ತ</b> こと。